

三郡案內

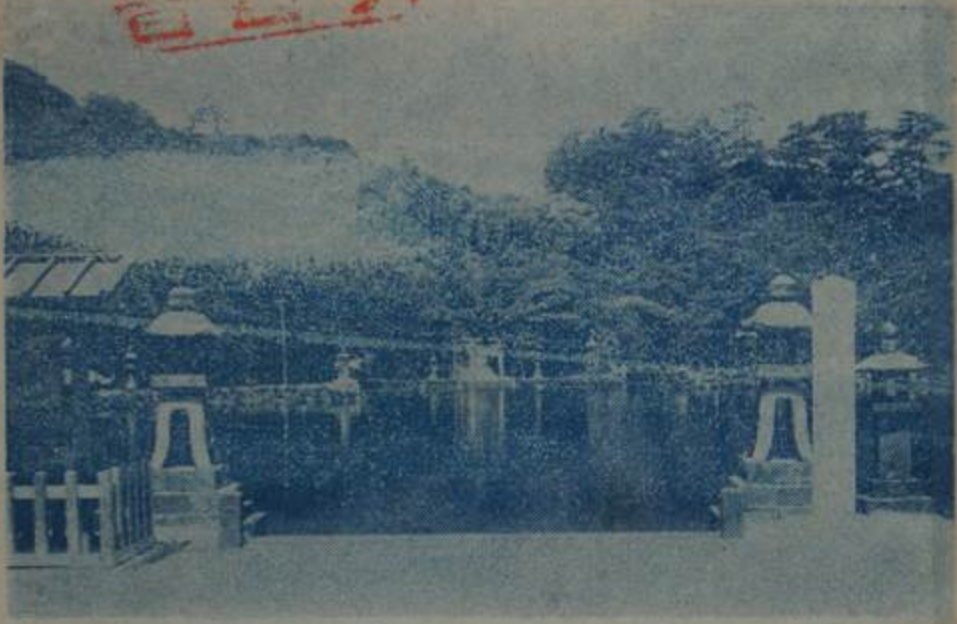


074
3
4923

秋田県立
図書館
蔵書

4226
90

074



越ヶ濱神明池



船藏ノ遺蹟

34409

萩市立図書館





門ノ宅舊風清田村



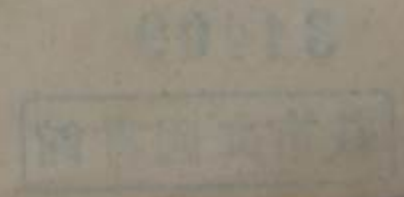
所墓公樹天



(地生誕) 宅舊作晋杉高



蹟遺殿御園南





(地生誕) 宅舊瑞女坂久



(地生誕) 宅舊允孝戸木

序

長門の名勝史蹟地帯とも稱すべき阿武大津美禰三郡は舊藩時代城下萩を中心として大なる一個不可分の萩を形成して居たそうして長防勤王事業の發祥策源地として勤王的偉傑雲の如く輩出し發動して松陰先生の所謂神國の幹たるべき偉大な力の存在であつた過去に於ける此偉大な力の存在であつたことは必然後進たる吾人の自覺的大使命の賦與であると解さずには居られない自覺的大使命とは何か言ふ迄もなく祖先先輩の遺業たる勤王事業即ち皇道奉賛事業の其後の大貢獻大盡忠であらねばならぬ而して其れを貫行する爲めには昔時の如く三郡人士か一個不可分の結晶体、精忠体、發動体、不息体、不易体として其名勝其史蹟の如く千秋萬古に卓然確乎たることにあらねばならぬ本冊子の編纂は單に名勝史蹟の案内乃至商工者の紹介を目的とするのみでなく以上述べた三郡人士の自覺的大使命の闡明と其貫行に就て三郡人の結合と盡瘁を促かさんとする微意を持つものである。

昭和五年十二月

著者識す

例言

- 一、三郡内各町村の名勝史蹟産物其他苟くも各地の誇りとすべきもの及商工業者其他の業務者(山林業農業漁業を除く)は可成網羅すべく昭和三年以來各町村并に個人に再三紹介して材料の蒐集方に勤めたが材料の提供なき箇所就ては遺憾ながら省畧するの止むなきに至つた今後再版の場合には進んで御提供を願つて置く
- 一、商工録中萩町及須佐町の分は畧は昭和五年十月一日現在に依り其他の町村は昭和三年又は四年中の現在に依つたものが多い
- 一、商工業者其他各種の業務者の詳細な紹介に就ては各其廣告に譲ることとしたから本冊子の廣告は本文記事同様に詳讀せられんことを望む
- 一、新聞事業の餘暇を以てのこととて着手より約二年餘の歳月を経たるも未だ調査徹せず意に満たないものも少くないが他日再版の場合を期して補充する考へである
- 一、案内と商工録とは別々に丁數を附し目次も別々にした

阿武大津美禰三郡案内目次

緒言	一	萩町の宣傳	一三三	地福村	三四
概説	二	神社	一九	嘉年村	三四
世帯數及人口	二	神道教會	一九	宇田郷村	三五
町村別面積	三	佛閣	二〇	六島村	三五
町村別世帯及人口	五	基督教會	二二	見島村	三五
▲史蹟名勝及産物其他		○其他町村		三見村	三六
○阿武郡之部		奈古村	二二	附記萩町水産の大勢	三七
名勝史蹟	七	大井村	二四	萩魚市場の概要	三九
陶器	一一	須佐町	二七	○大津郡之部	
萩人形	一二	生雲村	二九	仙崎町	四〇
竹細工	一二	明木村	三二	青海島	四一
海産物	一二	紫福村	三二	大日比	四二
其他	一三	川上村	三三	深川町	四四
		德佐村	三四	三隅村	四六

依山村	四七
向津县	四八
宇津賀村	四九
○美禰郡之部	
四大鐘乳洞	四九
其他	五〇
三郡の生んだ現代の大實業家	五三
辯護士醫師產婆其他業務録	五四
○萩町之部	
醫師	五四
產婆	五六
鍼灸マッサージ	五六
灸	五七
溫灸	五七
按摩	五七

電氣治療	五七
茶道生花指南	五七
琴指南	五七
踊三味線師匠	五七
淨瑠璃師匠	五七
辯護士代書人	五七
○其他の町村	
三見村	五八
明木	五八
佐々並	五八
川上	五八
篠生	五八
生雲	五八
地福	五八
徳佐	五八
嘉年村	五九

堀内	二六
南片河町	二六
南古萩	二七
油屋町	二八
吳服町	三〇
北片河町	三三
古魚店町	三三
春若町	三四
今魚棚町	三五
檜屋町	三六
河添	三七
○全椿東ノ内	
中倉	三八
松本	三九
椎原	三九
舟津	四〇

高俣	五九
吉部	五九
福川	五九
紫福	五九
大井	五九
奈古	五九
宇田郷	五九
福賀	五九
須佐	五九
彌富	五九
小川	六〇
田万崎	六〇
六島	六〇
見島	六〇
○大津郡之部	
仙崎町	六〇

▲商工録目次

阿武郡之部	一……六八
○萩町之大字萩内	
川島	一
土原	二及四四
橋本	三
江向	四
平安古	六
御許町	第一區 一〇
全	第二區 一二
唐樋	一三
東田町	一五：一九及四五
西田町	一九
瓦町	二一
熊谷町	二二
上五間町	二四

古萩	二六
今古萩	二六
米屋町	二七
吉田町	二八
濱崎町	一、三、四區 三〇
全	第二區 三三
濱崎新町	第一區 三三
全	第二區 三四
東濱崎	第一區 三五
全	第二區 三六
北古萩	第一區 三七
惠美須町	三八
細工町	三九
鹽谷町	三九
津守町	三九
下五間町	四〇

堀内	四二
南片河町	四二
南古萩	四二
油屋町	四三
吳服町	四三
北片河町	四三
古魚店町	四三
春若町	四三
今魚棚町	四三
檜屋町	四四
河添	四四
○全椿東ノ内	
中倉	四五
松本	四六
椎原	四七
舟津	四七

上野	四八	霧口	五八
中津江	四九	○全山田ノ内	
香川津	四九	玉江浦	五八
全	五〇	倉江	五九
全	五一	奥玉江	六〇
全	五二	○其他町村	
鶴江	五三	福川村	六二
前小畑	五三	吉部村	六三
中小畑	五四	生雲村	六三
後小畑	五五	高俣村	六四
越ヶ濱	六一	嘉年村	六四
目代	六二	徳佐村	六五
○全椿ノ内		小川村	六五
椿町	五五	須佐町	六六
金谷	五七	大津郡之部	六九・七二
冲原	五八	仙崎町	六九

長門の史蹟名勝地帯

阿武大津美禰三郡案内

緒言

阿武、大津、美禰、三郡は郡名こそ三つに分れて居るが、地理的に一個不可分の境域を成し、近來其名益々世に轟き亘る、秋芳洞、長門峽、青海島、笠山、須佐灣は勿論のこと景清穴、中尾洞、大正洞、佐々連鐘乳洞、指月山、相島及大島等天下の奇勝は何れも三郡内に結晶し煥發して互に相關聯し而かも一々變化に富む自然的一個の名勝地帯である更に古來歴史的にも精神的にも一般生活的にも密接不分離の結合体で王政復古明治維新の勤王史蹟も萩を中心として三郡内に密集し關聯し三郡は又實に史蹟の地帯である。

此の如く三郡は名勝地帯であり史蹟地帯であり而かも名勝と史蹟とは互に相關聯し此奇勝ありて此の史蹟生れ此の史蹟ありて此の名勝生く名勝と史蹟とを結合貫通するものは勤王的氣節であり魂である此魂を中心とし此史蹟名勝を有する三郡は文化的の恵に浴すること

甚だ後れて居るが然し縦令大都會地の如く文化的な濃厚裝飾、騒音、繁雜、便利に乏しくとも世界に冠絶する日本の根本的固有の偉大なる或る力と光とが永久に存することは余輩の何物にも替へ難き幸福であり存在であると思ふ而して此の或る力と光は獨り三郡人士の獨占すべきものでなく實に全日本人の共有に屬するものなれば余輩は一日も早く一人も多く全日本人の爲めに更に世界的にも實直に宣傳するのが當然の事と思ふ。

概 説

阿武、大津、美禰三郡は本縣の北部、長門の東北部に位し其面積は百二十三方里八一〇で本縣の全面積三百九十四方里三四一に對し千分の三二三、九五に當り長門の全面積一九六方里九六〇に對し千分の六二八餘に當つて居る（山口縣の昭和二年末調査に依る）

世帯數及人口

本縣の世帯總數は二十四万千六百七、總人口は百九万四千五百四十四人で三郡の世帯總數は四万一千八百九十八、人口總數十九万六千三百五十二人である（大正十四年十月一日現在山口縣の調査に依る）

町 村 別 面 積

方里	
○阿武郡	七二、七六二
萩町	五、一四四
三見村	一、五八三
明木村	三、二六〇
佐々並村	五、四一六
川上村	六、一一九
篠生村	三、八〇六
生雲村	五、一〇七
地福村	三、四二四
德佐村	四、四〇一
嘉年村	二、二四四
高俣村	二、二四六
吉部村	二、二七七
福川村	三、六八六
紫福村	二、五九八
大井村	一、一六七
奈古村	二、四九二
宇田郷村	一、八四一
福賀村	三、二二六
須佐町	三、〇一六
彌富村	二、九二八
小川村	三、〇三七

田万崎村 一、七二八
 六島村 〇、五〇二
 見島村 〇、五一四
 〇大津郡 二、三、三一五
 三隅村 四、四七一
 通村 〇、二八三
 仙崎町 〇、八八八
 深川町 五、三八一
 俵山村 三、三〇一
 菱海村 三、七一七
 日置村 三、二四八
 宇津賀村 〇、八三八
 向津具村 一、一八八

〇美禰郡 二八、七三三
 大田町 二、四六〇
 綾木村 一、五九九
 眞長田村 一、九〇四
 秋吉村 一、一〇三
 岩永村 一、二八〇
 伊佐町 二、六四五
 東厚保村 二、〇〇一
 西厚保村 一、七九四
 大嶺村 四、〇五一
 於福村 二、二八六
 別府村 一、六五五
 共和村 三、四四四

赤郷村

二、五一一

町村別世帯及人口

郡及町村名	世帯數	総人口	嘉年村
阿武郡	二二、五六一	一〇四、九六〇人	高俣村 五〇四
萩町	七、〇九六	三三、二二五人	吉部村 六五九
三見村	六一八	三、二二三	福川村 八四四
明木村	四三一	二、三二七	紫福村 六二五
佐々並村	四八八	二、六六六	大井村 六一一
川上村	七二九	三、五四四	奈古村 七八八
篠生村	五七六	二、五五四	宇田郷村 四〇二
生雲村	八九九	三、八七六	福賀村 五八九
地福村	六九六	三、〇〇一	須佐町 一、〇八四
徳佐村	一、二一四	五、二四五	彌富村 六一一
			五

小川村	九七八	三、九九八人	○美禰郡	九、二四一	四一、一四三人
田万崎村	八三一	三、七九二人	大田町	七七三	三、四五六人
六島村	三五九	二、〇五六人	綾木村	四三一	一、九五八人
見島村	四一八	二、二一五人	眞長田村	五二一	二、五一六人
○大津郡	一〇、〇九六	五〇、二四九人	秋吉村	四一七	一、八一二人
三隅村	一、四六五	七、九〇〇人	岩永村	四三〇	一、八五七人
通村	五五五	三、〇〇七人	伊佐町	一、〇一〇	四、三七〇人
仙崎町	一、三七一	六、六九五	東厚保村	五〇五	二、一九三人
深川町	一、八四〇	九、四五五人	西厚保村	四七四	二、一〇二人
俵山村	六〇五	二、八九八人	大嶺村	二、〇〇七	八、五三三人
菱海村	九一九	四、二三二人	於福村	三五七	三、七一四人
日置村	一、六四二	七、九九四人	別府村	四八二	二、一六八人
宇津賀村	五四六	二、六九四人	共和村	七九四	三、八二二人
向津具村	一、一五三	五、三七四人	赤郷村	五四〇	二、六四二人

史蹟名勝及産物其他

阿武郡之部

萩町

萩は慶長九年十一月より慶應三年二月迄二百六十有余年間毛利氏累代の城下として長防二州統治の首腦地であり同時に王政維新の發祥策源地であつた。そこで萩の史蹟名勝等は頗る多い其詳細は弊社發行の萩案内に譲り本冊子では大要を摘むことに止めた

○萩城址 毛利氏居城の蹟で指月山の麓にある、此城は毛利輝元公より敬親公に至る舊藩主十四代二百六十余年間王政維新事業に翼賛せる實力の養成且つ劃策の二州主腦地であり又安政五年八月二十一日密勅拜受の所であり元治二年二月二十二日先靈祭を行ひ朝廷へ忠節幕府への信義は時あつてか忠節の爲め犠牲に供すこの大決心を祈誓せられた所であり且つ明治四年藩籍奉還の趣旨を徹する爲め全國に率先して解除せられた史蹟と意義とを存するものである

- 志都岐山神社 明治十二年二月創建毛利元就公以來の舊藩主を祀れるものである
- 志都岐公園 舊城址にある、鬱蒼たる指月山と洋々たる海水と相映し其景趣の妙他に其類を見ない特に花の美は天下の珍
- 輝元公の墓所 天樹院の遺跡に存してある
- 江風山月書樓遺蹟 は花江御殿内に敬親公の新設せられたもので其一部たる茶室は志都岐公園内に移され残部は長屋清二氏の所有となつて今尙ほ存して居る
- 村田清風の舊宅地及門 萩平安古に存す
- 高杉晋作の舊宅并誕生地 高杉晋作の誕生地たる舊宅は南古萩に存す
- 久坂玄瑞の誕生地たる舊宅 は平安古に存す
- 木戸孝充の誕生地たる舊宅 は伊勢屋横丁に存す
- 山縣有朋の誕生地たる舊宅地 は川島に存す
- 廣澤兵助の誕生地 は土原にある
- 明倫館址 水戸弘道館と岡山閑谷堂と共に日本の三館と稱せられたもので明治維新の大業を翼賛するに至つた明倫館は享保三年堀内に創建せられたが狹隘を告ぐるので嘉永二年新たに江向に學館を重建せられた其地坪一万五千百八十四坪餘規模頗る宏壯なものであつた現在の明倫小學校萩商業學校萩區裁判所の敷地がそれである。維新後解除せられ講堂、聖廟正、門は他に移され現在存して居るものは水練池、新舊館碑、木主、他國修行劍槍場等である

- 南園御殿 忠正公三歳の時より十九歳迄の御養育所で今其建物の殘存するものがある
- 本願寺別院 西田町にある
- 弘法寺 大同二年弘法大師の創建と傳へらるもの
- 皇太子殿下御假泊所の光榮に浴した毛利公爵別邸 萩東田町にある
- 住吉神社 濱崎町にあり古來有名な神社なり
- 金谷天神社 椿町金谷にある縣下に名高い神社である
- 國守 千百數十年來同一の氏神を有し同一場所に住せる舊家國守は沖原にある
- 大照院 延暦年間の創建、秀就公の菩提所と定められし以來毛利氏累代の菩提所となつて居た、秀就、綱廣、吉廣、治親、齊熙、齊廣六公の墓及大照公に殉じし者の墓がある
- 松陰神社 松陰先生を祭れるもので松下にある境内に松下村塾先生幽囚室、米搗台等か

ある

- 吉田稔麿の舊宅 松本にある
- 伊藤博文の舊宅 松下権原にある當時の其儘が保存せられ嚴父の手植の神代榊は雲を衝く許りに伸び當時を偲ぶに餘りあり昭和五年十月接續地に博文公の銅像が建られた
- 玉本文之進舊宅 松本にある
- 松陰先生誕生地 護國山の山麓にある
- 東光寺 松本にある大照院と共に毛利氏累代の菩提所であつた元祿四年二月毛利吉就公の開基、七堂伽藍等を備へ奥州の大年寺、因州の興禪寺と鼎立し日本三叢林と稱せられた西國の一大巨刹であつた本堂の背後に毛利吉就、吉元、重就、齊元、五公及五公夫人の墓がある又甲子殉難十六士外三十の墓がある
- 反射爐 前小畑にある舊藩時代毛利氏の軍器製作工場の一部で史蹟として大正十三年十月二十九日内務省より指定せられたもの
- 越ヶ濱 萩市街の東北海中に突出する半島にある漁浦で南に夕湖北に嫁泣の良港を持ち風色特に秀麗昔は藩主遊豫の處で茶邸があり御茶の池又辨天池とて海魚多數生棲し天然

の一大水族館とも云ふべく四季遊覽者多し

- 笠山 越ヶ濱浦の西端にある此山は學術上の寶庫と稱せられ寒体性及熱体性の兩植物を兼備し探れは探る程珍草寄木が発見せらる大正十五年二月二十四日自生橋北限地として内務省より指定せられた頂上の風光言語に絶す
- 澤卿の仮寓地 澤宜嘉卿の仮寓地は萩に二ヶ所ある一は越ヶ濱浦末武家當主末武清一郎先代清氏の祖父の時代で約二ヶ月許り滞在一は椿東字城の腰山の東北麓にある

名産

陶器

- 坂高麗左衛門 朝鮮の陶工、李敬と云ふ者毛利輝元公凱旋に際し公に従ひ來り名を高麗左衛門と稱せしめられ萩松本に家屋敷を給せられ此に陶窯を築き朝鮮韋登の陶法に倣ひ茶碗、香盒、花瓶、蓋、盆の類を作つた、高麗左工門は氏を坂と稱し韓峯山又入唐山と号す
- 二代坂助八忠季、三代坂新兵衛忠順、四代坂新兵衛忠方、五代坂助八忠遠、六代坂新兵衛忠清、七代坂助八忠三、八代坂高麗左工門忠陶、九代坂高麗左工門、第十代高麗左工門に至つて居る

- 三輪休雪 大和三輪の人、各地遊歴の末寛文三年萩に來り樂燒陶器を作る其技精妙藩主之を愛し陶器職に任じ家祿を給し通稱彌兵衛を改めて休雪と名けしめられた休雪の後彌平忠兵衛、休雪勘七、兩藏、源左工門、泥介を経て九代雪堂に至つて居る
- 泉流山 種々の變遷を経て現在吉賀要作氏の經營する所である
- 岡田淳輔 元祖平田仙八の起せるものを引受け現在に至つて居る
- 福永秀介 秀麗山と号す

萩 人 形

○松陰先生肖像其他 松陰先生の誕生地の土を混せて製せるもの

竹 細 工

各種美術竹細工品并に日用各種竹細工品は萩町の特産品として内外より賞賛せらるゝ、萩蒲鉾、荒磯漬、味淋干、各種海産物、の罐詰、わかめ、雲丹、

海 産 物

其 他

- 夏蜜柑 本場丈けありて色味風味よく且つビタミンに富む
- 夏蜜柑菓子 夏蜜柑菓子には種々あり
- マーマレード 本場ロンドン製に勝ると内外人の評あり
- 夏蜜柑ジャム
- 筍罐詰
- 蜂蜜 香氣特に高し
- 竹材 豊富にして質優秀
- 桐材下駄 全国各地に輸出

萩 町 の 宣 傳

(一) 峽谷美で鳴る長門峽

大正十一年内務省より名勝として指定されたる長門峽は今や探勝界の寵兒である本峽は蓋

し眞に天下の絶景日本山水の王者と唱へられ而も畫聖雪舟の隠棲地として遠く大内時代より喧傳せられ既に四百年間の興趣ある歴史を持つて居る其の後毛利氏に至り軍路上此の地の交通を杜絶すること凡そ三百年偶々近年之を開發して天下に紹介せらるゝに至つた山水

若し靈あらば必ずや其の知己に感泣するであらう
長門峽は阿武郡の中部約三里に亘る流水の間で石英班岩より成れる溪谷美である兩岸の峭壁峻峰河床の奇岩及び水蝕の現象河流の淵潭急流瀑布等相俟つて美觀を呈して居る蓋し本邦に於て同岩より成る標式的の峽谷岩奇中斯の如く連續して各種萬態の變化ある地貌を呈し風景を成すは其の類例を見ないのである其の奇怪勇渾壯美の境は到底筆舌彩具を以て盡し得べくもない尙ほ峽内には温泉あり旅館の設備もある

長門峽の四季の眺めとして春は水涯到る處山櫻紫藤花躑躅など満開し夏は香魚川瀬に躍り鶯杜鵑瑠璃鳥河鹿の啼き聲相和するあり秋は満山の楓樹と樹々の葉色紅殊に美しく冬の雪景中に戯れる鴛鴦の群は一層の見物である其の他四季を通じて野猿が樹間を飛び走る有様等實に天下の佳境である
峽の探勝順路は二つある第一線は山口線鐵道長門峽驛より入りて萩に出づるもの第二線は

萩町より阿武川を上りて長門峽の流れに遡行するものである而して長門峽を経て萩町に達する爲には峽内渦ヶ原より自動車便あり右岸の福川村を経萩町まで自動車で二時間又阿武川下りは長門峽探勝の源次是非試むべきもので之れ亦渦ヶ原より左岸の川上村高瀬まで自動車で二十分同所より川舟に依りて萩に下る此の延長四里舟行三時間を要す長門峽探勝後の疲れを扁舟に托し風光明媚の兩岸に棹して平家の遺跡傳説等を語りつゝ流れを下るも亦爽快のものである

(二) 史蹟で誇る萩町

聽くからに優艶な感じと柔かい憧れを起させる萩町は其の名に背かぬ幽雅な風景と史蹟に富んで居る萩は毛利氏三十六萬石の城下で後ろには翠色滴る連峰を回らし北は日本海に面して西北に青海島南に秋芳洞の奇勝がある萩城は元吉見氏の別墅であつたが慶長九年毛利輝元卿此の地に築城の工を起し同十三年竣工詰丸を指月山頂に置き本丸二の丸三の丸は其の南山麓にあり本丸天主閣は五重の樓閣を成し大藩の城下として士庶集り町坊成り遂に關西屈指の大都會を爲すに至つた後文久三年毛利敬親卿居を山口に移してより以來其の中樞

を失ひ以て版籍奉還に及ぶ次で明治四年本城閣を解除し只だ城濠巖壁のみ今尚ほ存在し昔を語つて居る

明治維新の際此の地から勤王の志士雲の如く輩出したことは天下に周知されて居るが今史蹟の主なるものを擧ぐれば舊城趾、明倫館趾、反射爐、大照院、東光寺の外木戸孝允、伊藤博文、山縣有朋、桂太郎、品川彌次郎、野村靖、山田顯義、前原一誠、高杉晋作、久阪義助等の生源地及び舊家宅其の他松陰神社、松下村塾の如きである前内閣總理大臣田中男爵及び久原前遞信大臣も萩の出身であることは申す迄もない殊に松下村塾は吉田松陰が子弟を教育した所で名聲夙に天下に著はれて居る其の塾舎は僅か疊十八枚半を敷ける陋屋であつて松陰が此所で新しく教授を施したのは安政三年七月より同年十二月再び入獄の時まで僅々二年半に過ぎない固より傳統的の防長精神に依るものとは云へ斯くして維新回天の鴻業を翼賛したのである隣地に松陰幽囚の室がある共に大正十二年内務省より史蹟として指定せられた

人に無名の偉人ある如くに地に無名の靈地がある萩は正に無名の靈地で風光絶佳天下稀有の勝地である殊に越ヶ濱明神の池及笠山は遊覽上乃至學術上の寶庫である長くも 今上陸

下東宮におはしまして大正十五年五月三十日行啓の光榮に浴したるもので池水は外海に流通して海魚群遊す山は石英玄武岩より成り頂上に噴火口を存す山中に熱帯性植物及び寒帯性植物双生す山頂まで自動車の便あり山麓には所々に風穴が在つて盛夏の候冷氣を吐く又山中の橋は自生橋北限地として大正十五年内務省より天然記念物として指定せられたのである

(三) 脚氣病の治療に効果の著しい萩の

夏蜜柑と焼拔きで名高い萩の板蒲餅

我國に於ける夏蜜柑の原祖は萩町の夫れである其の傳來を尋ねると今より百五十年前之を萩地内に試植したるに始まり現今では萩の界限より毎年生産する高が二百五十萬貫其の價格千五萬圓以上である一昨年も陸軍糧秣支廠より山東派遣軍銷夏の間食用として七千貫を送られた而して萩町は毎年度約三千圓の奨勵費を支出して蜜柑園の改良増進に努めて居る殊に萩の夏蜜柑は脚氣病の治療に著しき効果があると云ふので近年非常に賣れ口が良くなり園主も一層肥培に意を用ひ兩三年内には現在の倍額以上を生産せむとする意氣込みである

萩の焼拔蒲鉾は年間の生産高二十萬圓を越へて居る從來より原料の精選に力を注げること多
年の經驗により其の技術に練達して居る爲遠隔の地に送り届くことも毫も腐敗の虞れなく
殊に年末年始の贈答品として近時京阪九州地方よりの需用増加の盛況を呈して居る

(四) 城下育ちの氣分より

近代的工業都市建設の氣分へ

萩は明治維新の策源地であることは廣く世間に知られて居る町の面積七方里余人口三万二
千一ヶ年の生産高は陸上より二百五十萬圓海上二百五十萬圓總計五百萬圓以上である阿武
川の下流である松本川及び橋本川は萩市街の東と西の平野の間を流れて如何にも萩の發展
を促してゐる様である山陽本線より萩に達する交通路は小郡驛より十一里の間を自動車に
依り或は厚狹驛より美禰線に乗り換へ萩驛まで四十三哩の間省線鐵道に依るを便利とす近
時交通の便開くると共に萩の史蹟其の他を研究する爲年間十四五萬人の來遊者があるので
町では特に案内の係員を常置して居る又萩港は昭和二年末を以て開港せられ朝鮮大連北海
道線及北鮮東京間の定期船寄港地と爲り従つて滿鮮關門地方及び日本海沿岸並に瀬戸内海

に於ける海上の取引上に至大の便益を得て居り加ふるに今後兩三年の後山陰鐵道本線が貫
通することゝなれば萩港灣の施設と相俟つて裏日本交通の衝点となるので目下の計畫とし
ては萩町をして一面には山紫水明なる天然の遊覽都市となし史蹟名勝巡覽者の爲一層の利
便を與へ他の一面には土地柄として水力其の他工業の原料に富み且つ廣漠たる平野を有す
る關係上舉町一致を以て近代的工業都市を建設することに努力して居り近頃萩の天地に活
氣分を呈して來たのは時節柄悦はしき現象である

神社

- 春日神社 堀内、住吉神社 濱崎、椿八幡社 椿、金谷天神社 金谷、人丸神社 中ノ倉
- 志都岐山神社 堀内、松陰神社 松本、多越神社 戎町、越ヶ濱明神社 越ヶ濱、鶴江神
- 明社 鶴江、金毘羅大權現社 新堀、玉江神社 玉江、若宮神社 山田、倉江神社 倉江
- 大歳神社 御茶屋山

神道教會

○金光教
 金光教萩教會所 江向、金光教萩教會所 津守町
 ○天理教
 天理教萩分教會所 小橋筋、天理教萩分教會所 平安古、天理教萩分教會所 鶯谷
 ○神理教
 神理教 江向久志幸彦

佛閣

○真言宗
 弘法寺 土原、永林寺 御許町、圓政寺 新堀、小南寺 松本、
 ○臨濟宗
 德隣寺 江向、佛舍利を藏す、善福寺 川島、龍藏寺 中津江、大照院 小松江、長藏寺
 濁り淵、觀音院 玉江、楞嚴寺 奥玉江
 ○淨土宗
 常念寺 今古萩、俊光寺 古萩、報恩寺 津守町、梅藏院 古萩、靈嚴寺 古萩、廣雲寺
 古萩、蓮池院 瓦町、長壽寺 米屋町、安養寺 平安古、光福寺 椿、

○真宗
 三千坊 吉田町、清光寺 西田町、端坊 戎町、明圓寺 古萩、淨國寺 古萩、光樂寺
 今古萩、平安寺 平安古、長泉寺 古萩、光源寺 熊谷町、妙元寺 濱、泉福寺 吹上、
 西生寺 熊谷町、西光寺 吳服町、眞行寺 河添、常教寺 戎町、萬福寺 新町、泉流寺
 新町、滿行寺 平安古、明光寺 松本、永照寺 小畑、明安寺 松本、蓮正寺 椿、光山
 寺 山田
 ○曹洞宗
 海潮寺 古萩、享德寺 古萩、廣嚴寺 松本、中善寺 越ヶ濱
 ○法華宗
 法華寺 戎町、妙蓮寺 古萩、本行寺 古萩
 ○黄檗宗
 東光寺 松本、通心寺 上野台下、圓福院 松本

○天台宗
南明寺 沖原

基督教會所

カトリック教義所 江向、カトリック教會所 平安古、基督教々會所 瓦町 牧師佐々木

純一

奈古村

一、沿革

本村は往時萩藩に屬せしが今は年代不明なるも藩主の姫君徳山藩公に嫁せらるゝの時台所として持参なりしものと傳ふ、維新前迄は徳山藩より役人を派遣し法積寺の西隣に勘場を置き目附役二人を置きて管内を統治せしものなり他に浦庄屋一人及畔頭八人あり當時本村は行政上二十大區五小區に相當し其區域は現在の奈古大井の兩地なりしなり明治十二年大井村と分離し明治十八年現在の役場新築なり、戸長役場となり今の大字木與は字元田郷村

に屬せしが明治二十二年四月町村制實施と共に本村に合併せしものなり

▲教育

村立小學校、實業補習學校、青年訓練所、圖書館

▲物産

米、麥、蔬菜、果實、畜牛、養蜂、用材、鯛、鱒、いわし、

一、史蹟名勝

大覺寺、停車場より北方六丁の所に有り元龜元年目蜂永舜和の建立に係るものなり寺内に尼子義久の墓あり法號大覺寺殿大圓心覺大居士とす

一、櫛崎 停車場より西方十丁の所にあり天



奈古村全景



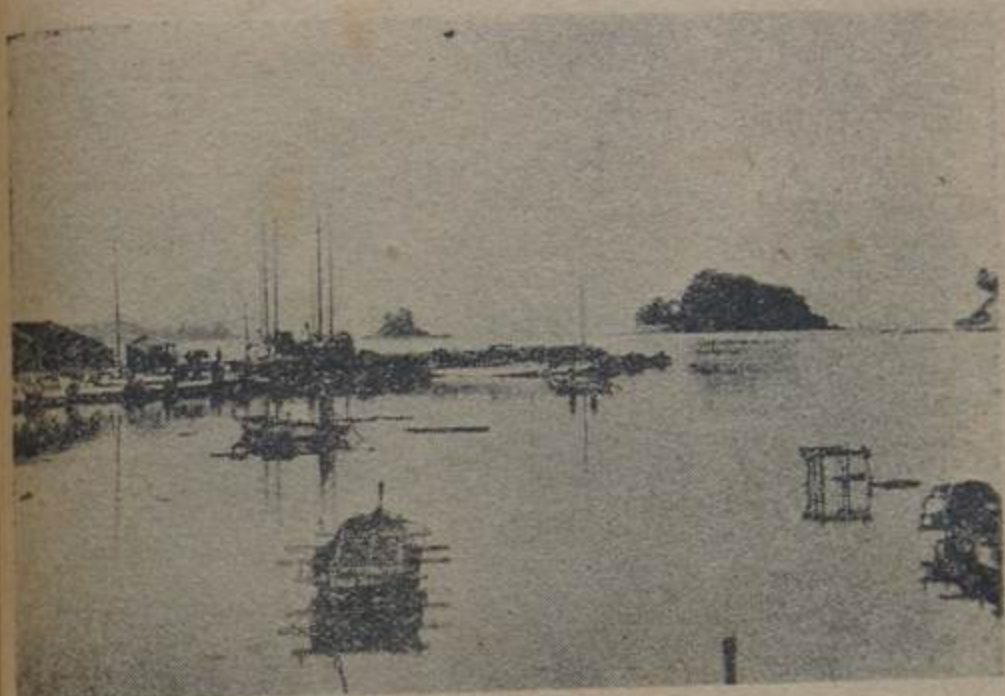
大井村全景

に編入せられ取扱所を本村に置かる、明治十二年奈古村と別れ大井戸長役場を置く明治十七年一月黒川村と共に大井村黒川村となり戸長役場を本村に置く全十八年五月黒川村と分離す全二十二年町村制實施せられ現今の自治体をなす

▲教育
村立小學校、實業補習學校、青年訓練所、圖書館

▲産物
米、麥、甘藷、魚類、海藻類、酒、木材、果實、桑苗、陶器、磨粉

▲史跡名勝
弘誓寺 字本郷にあり澤宜嘉卿寄寓の跡なり



奈古港

文十六年の頃豪族須子若狹守秀國の城趾あり一、鹿島 停車場より西方陸路八丁海路八町の所にあり男島女島の二島より成り奈古港をなせる灣頭に位し白砂青松風光明媚眞に樂天地の感あらしむ、細川幽齋本村に立寄りし時の句に「昔人の命長門と祈れ共世は鹿島の波のうたかた」とあり

▲高嶺神社 停車場より西北十八丁の所、海拔四百八十米遠嶽山頂に鎮座、祭神、天照大神御神にして日本海に直面せる絶景なり

大井村

一、沿革

本村は維新前萩徳山の兩藩に分屬せしが廢藩置縣に當り奈古村と共に第二十六區第五小區



阿字雄の瀧

二六

穴観音 停車場より東方二

丁千數百年前の古墳なり

▲吉見城址 字浦にあり吉

見家の城址なり

▲羽賀の台 村の南方にあ

り毛利敬親公の関兵の地

として有名なり

▲阿字雄の瀧 字本郷にあ

り弘誓寺の史蹟の傍にあ

り

▲阿武の松原 停車場より西北約七町青松白波風景佳なり

▲天長山 驛の東方約四丁にある小岳眺望絶佳水陸一眸の内に入り

▲高倉荒神社 近村農民一般の信仰厚くして名高し

▲柳山台 大井村浦にある此處は吉見氏の砦址なりといふ

▲大蔵宮址 大井村浦にあり豊臣氏朝鮮征伐の時此地にて大蔵丸といふ兵船を造り其後船神を大蔵神として祭りて傳ふ

須佐町

須佐灣は昭和二年十二月二十四日名勝及天然紀念物として内務大臣より指定せられた名勝

及天然紀念物で波靜かなる曲汀曲浦の灣内、斷崖絶壁の灣外岩石の變化多く且つ風光に富むものである須佐灣保勝會の宣傳する所を左に記さん

▲須佐の風景

昭和二年十二月二十四日名勝及天然

紀念物として内務大臣の指定せる須佐

灣は長門國阿武郡の東北隅にあり灣の

東隅の須佐町は人口約六千、山陰道沿海の鐵道線は石州益田より延長して既に須佐港迄開



岩屏風

二七

通せり同港より灣の入口迄約廿丁灣口の幅も二十五六丁に過ぎざるも灣内に深く切込みたる小灣が左右に七ヶ所ありて特種の美景を形成す須佐灣の風景を三種に別つべし

一、湖水の如き小灣

彎曲せる小灣の周圍は高低の丘○或は小山あり又處々に人家を點散して身は湖沼の上にある如く日本海の潮汐これに通ずるものと思はれず風光極めて明媚穏和なり



大スレート層

二、小松島
須佐灣口には小島巨岩の海上に撒布せるもの其數約七十あり松樹の其上に生ずるもの多く恰も陸前松島を縮小せるもの、如し
三、大絶壁
金井崎の屏風岩は小松島の西にあり長さ約十四五丁間に高さ約百尺乃至五百尺の大絶壁を列し極めて豪壯の觀を呈す而て灣の東北に突出せる神山は右諸景の主峰となりて一段の美觀を添へ

右の外神山の海岸に本邦無比の大スレート層あり又龍宮瀧は海中に直瀉す引明けの瀧は地質學上地層を識別するの便あり瀧の第一段は硬砂岩第二段は砂岩にて化石に富む第三段は頁岩第四段は疊岩にして皆第三期層に屬す此二所は須佐町に屬するも隣村の江崎灣に面せり又須佐灣の如き一小地域内に地質の變化多く學術上の資料に富むは本邦第一なりと云ふ是即ち風景の多種多様なる原因なり

生雲村

一、沿革

本村は元生雲郷と稱へし大庄にして後光明天皇の慶安年間毛利秀就公の時所務代官十八員を置きて封内を管理せられし頃より奥阿武宰相に屬し萩本藩及び穴戸

須佐小松島



福原國司等藩士の領地として數區に別れ庄屋畔頭ありて之を分治し大庄屋ありて此等を統
理せり本村を中村、
西分村東分村に分割
せしは弘化年間の事
なり明治四年十一月
廢藩置縣の際、第十
三小區に屬し區長あ
りて統轄し明治六年
五月區制の變更に依
り第二十一大區第五
小區に屬し戶長あり
て村政を執れり、



生雲小學校

明治二十二年四月町
立明治六年十二月社格郷社に定めらる例祭日四月廿四日十月三日、社司鈴木哀人、氏

村制實施の際三村を合して生雲
村と改稱す
生雲名勝舊蹟
▲生雲村郷社八幡宮
祭神應神天皇 仲哀天皇 神
功皇后多紀理姬命守 寸島姬命
多紀都姬命
由緒 貞和五年八月二十一日豊
前國宇佐宮より伊佐國貞勸請當
村字古宮に於て創建其の後明應
八年八月二十一日源朝臣家頼再
建元錄八年六月今の地へ宮殿建

子數九百八十四戶

▲生雲溪（長門峽の一部）

生雲川は阿武郡中央部の水を集め阿武川幹流に合す此の川の下流は急傾斜をなし深き峽
谷飛瀑深潭等の奇勝を作る之を生雲溪と稱し本溪の奇勝區域は八町間に於て長門峽驛より
本溪の終點まで一里十四町なり

紅葉橋は長さ二十三間木架橋にして本溪の入口なり川の北岸には突兀たる峭壁聳へ其の
麓は川通北轉して奇岩出沒し橋の上流は水靜かにして兩岸の森林鬱蒼たり此の附近は秋期
紅葉の名所なり本溪中に三奇勝あり柚淵瀑布暗がり淵飛渡瀑布之なり

▲生雲八景 八幡宮春曙 生雲中の市にあり、生雲橋秋月 同所にあり、寺田落雁 生雲
中寺田にあり、別莊夜雨 生雲中白井原にあり、明尊寺暮雪 白井原池畔にあり、木和
田夕照 生雲中と藏目喜との堺にあり、大藏清嵐 生雲地福兩村堺の大藏山なり 法田
寺晚鐘 生雲西姥金にあり

▲舊蹟 千人塚生雲中畑ヶ浴にあり弘治二年石見の吉見氏と周防の陶氏と戦ひし時の戦役
者を埋葬せし處といふ

▲陣屋 生雲中黒柱にあり慶應元年藩の南園隊の陣を布きし所なり
 ▲日新塾生雲中宮山にあり文久三年撃剣道場を此に設け、多根宇一郎を須佐より聘して其の教を受けたり

▲出雲中の市は明治九年前原一誠の變亂の時戰場となり市街兵燹に罹れり

明 木 村

▲不動の瀧 明木村古錢場にある高さ二丈

▲權現原 慶慶元年二月十一日夜藩士香川半介、櫻井三木三、冷泉五郎の三氏遭難の處

紫 福 村

▲阿兒女 紫福村にあり大井川に沿へる地、瀑流ありて景趣佳なり

▲雄瀧 紫福村下馬場と平原との間に在る

▲ごうごう瀧 紫福福賀兩村の境附近にある

▲鍋山 紫福村にある山形鍋の如し古來寶鍋の稱ありて頂上眺望佳なり

▲紫雲山 山上眺望佳なり

▲弘法大師 紫福村の弘法大師は古來有名なもので其靈驗著しく常に遠近よりの參詣者衆
 籠者共に絶ゆることなし

川 上 村

▲槿自生群落 川上村平家山附近に槿の自生するものありて昭和三年一月十八日内務省より天然紀念物として指定せられた

▲扇落の瀧 川上村伊良谷と福川村みたけ田尻との境にある、高さ五丈

▲長門峽 畫聖僧の雪舟の筆意か此に學はれたと傳へらるゝ如く阿武川の流域篠生、川上生雲の三村峰巒峭壁の間を迂曲し、直下し、湍となり、瀑となり、淵となり、大空より落ち來つた如き、屋大の奇岩怪石の重疊又点々たるものと翠然たる百木千樹と相映して絶景を爲すもの實に七里に渉り其間景趣千變萬化し或は幽嚴なるなり、壯嚴なるあり、神秘的なるありて造化の妙技は時に放膽に時に細心に一点一劃を誤らず一步は一步毎に驚嘆せしむる之を以て近來探勝客は年十萬内外を數へらるゝと云ふ事である

德佐村

- 德佐八幡宮の櫻 約四十株九十年餘のもの若木も多し
- 元山 陶氏此に城を構へて吉見氏と戦ひたりといふ嶺に鐘懸松といふもの今尙存す
- 大將神山 德佐村善光寺にあり陶氏の城址と傳ふ

地福村

- 地福足王社 的場にあり溪流に臨み景趣佳なり
- 相生松 地福下追分にある一樹にて雌雄兩松に分岐す
- 鷹巢峠の戦蹟 明治九年前原一誠の兵官軍と戦ひし所なり

嘉年村

- 宮城神社跡 嘉年堂免にある是は明治四十年まで三明原神社としてここにありしが今は村社森山八幡宮に合祀せり
- 嘉年八景 嘉年路晴嵐、勝山秋月、圓通寺晚鐘、峠坂夜雨、殿山夕照、清水歸帆、上野暮雪、神田落雁

宇田郷村

- 姫島 宇田郷村浦を距る西北約三十町の海上にあり周圍拾町景趣甚だ佳なり

六島村

- 松島 大島第一の勝境なり
- 観音崎 絶壁奇岩景趣妙を極む大島にあり
- 大師山 景趣頗佳大島にあり
- 澤卿の舊蹟 澤卿大井村の潜居地より大島に渡り庄屋治郎兵衛の宅に假寓せり
- 観音穴 相島南海岸にあり洞門を成す

見島村

- 観音崎 絶壁海中に突出其端に観音堂ありて景趣最佳なり
- 日崎 數十丈の断崖絶壁にして怒濤天に冲する壯觀云ふべからず
- 見島牛 本邦に渡來せる最も古き牛種で昭和三年九月二十日天然紀念物として内務省より指定

○見島龜棲息地 いしがめにして其數極めて多く孤島にて特別の發達を爲したる結果甲に異狀ありと云ふことで昭和三年九月二十日天然記念物として内務省より指定せられた

三一 見 村

○沿革 維新前後當嶋管内三見村と稱し庄屋を置けり明治五年四月庄屋以下の稱號を改め戸長副戸長を置かるゝに至り第二十六區第十三小區と稱し山田村三見村共其管内なりしか明治十一年七月郡區町村編制法發布の際三見村と稱し(山田村と離れ)三見村戸長役場を置けり明治二十一年四月法律第一號發布に依り山田村と合併し三田村と稱するに至らんとせしが地勢及舊慣上其合併に異議を生し其筋の許可を得て明治二十二年四月一日の實施に於て三見村と稱する自治体を爲すに至れり

神 社 佛 閣

○郷社八幡宮、金峰神社

○明滿寺、色雲寺、(木造大佛像あり)善照寺、圓徳寺、光圓寺

各 種 團 体

有限責任山見村信用組合、衛生組合各區、三見浦漁業組合、河内耕地整理組合、防長水團業組合員、木炭同業組合員、産牛畜産組合員、青年團、壯年團、戸主會、主婦會、新民會、村農會、在郷軍人分會、赤十字社員、愛國婦人會員

附記、萩町水産業の大勢

萩町は山口縣阿武郡の西南部に位し東徑西端百三十一度二十三分より東端百三十一度二十六分北緯南端三十四度二十一分より北端三十四度二十三分五にして後方三面に山を負ひ前面に廣濶なる日本海の海棚を控へたる屈指の良漁業根據地にして漁業益々隆盛なり而して港北二十五海里の孤島見島に今や漁船避難港の完成を見、其の施設利用の緒につかんか此の方面深海漁場開拓の手足は自ら延びて北進の覇業本町漁民に俟つ可く西は一葦對馬水道を隔て、朝鮮諸海に連り延びて黃海南支那海等の廣漠なる漁場は俊足なる遠洋漁船の活躍によつて本町沿岸よりの距離日々短縮し昔時對馬朝鮮に出漁するを以て遠海と稱せし時代に比し隔世の感あり、尙萩港は舞鶴以西即ち西日本海代表的の要津たり、今や開港

場として水陸交通の完成と共に其の進展の機に向へるを以て將來の多忙や思ふに難からざるべし

海岸は頗る屈曲に富み前面に碁布せる島嶼は海上の風致を添へ其の海岸美亦掬す可きものあり

海濱は外海の常として急深なれば干潟少きも岩礁の點在多きを以て定着性水族豊富なるのみならず沿岸は對馬海流の影響を受け回游性魚族夥しく漁業上優勝なるは等しく之を認むる所とす

大正十五年統計は漁業者數に於て壹千六百五拾六人漁船八百七拾五艘内動力を備ふるもの六拾艘に垂んとす近海漁業漁獲高百三十万二千五百圓製品産額五十四万六千三百七十圓、遠洋漁業の漁獲高百八萬七千圓を突破せるを示すの現況に在り

今既往五ヶ年間に於ける漁獲高の變遷を擧ぐれば次の如し

大正十一年	一七〇、九五〇圓	大正十二年	一、三七八、九九〇圓
大正十三年	二、三七九、二八二圓	大正十四年	二、三八〇、六八七圓
昭和元年	二、三八七、〇三五圓	昭和二年	二、六二五、七三九圓

昭和三年 二、五一四、四五三圓

萩魚市場の概要

(一) 位置及沿革

現在の萩魚市場は萩町の直營にかゝり山口縣阿武郡萩町の北西部に位し松本川の下流濱崎町の海濱に在り萩驛より十五町東萩驛より八町である

抑も萩魚市場の起源は萩開府當時藩公へ上膳の鮮魚を精選せしむる爲め近海の魚類を一ヶ所へ集め此の内より選上し餘分は一般の者へ隨時販賣せしめられたるに始まり随つて賣場は初め藩公の居城に近き魚の店と稱する處にありたれども享保年間現在の位置へ移轉し三十餘名の問屋に依つて經營を續けしが自然各問屋間に競争起り賣懸代金及び漁業者貸付金の回収圓滑を欠ぎ爲めに經營難に陥りて漸次減少し明治初年に至り残留問屋十三名が一團となり合資會社組織に改めたり然るに其後明治卅四年に至り本縣は市町村の財源に充てんが爲に魚市場の開設を専ら市町村に限り許可する方針を採りしを以て此の過渡期には相當の波瀾を生みしも吾萩町は大正二年十一月二十八日其の開設許可を得て請負規程を設け

期間を定めて之を入札に依り請負はしめ居たり全十三年十月五日限り契約を解除し全月六日より町の直營となしたるものなり

大津郡之部

仙崎町

○沿革 本町は世帯數千四百一十人口六千七百八十四人(昭和五年十月一日現在)にして住民の産業は古來より水産業を主とせり故に水産に關しては比較的趣味を有するも農業は耕地も少なく割合に振はず明治四年七月十四日藩を廢し縣を置かれて戸籍制定せらるに當り正副戸長役場を置き瀬戸崎浦の政治事務を司る同二十二年四月町村實施に伴ひ青海島の東端にある通村と合併し仙崎通村と改稱せしが同三十二年四月に至り分離して仙崎村と通村の二ヶ村となれり其後大正三年四月本町は行政上茲に町制を施き以て現在に及ぶ

○公園 王子山仙崎市街の北部に僅か九十間餘の急潮流の瀬戸あり此の瀬戸を渡りて十數歩の處に僅少の翠巒がある之を王子山と云ふ昔祇園神社のありし所にして老樹鬱蒼として技を交ゆ山腹には戦病死者の忠魂碑あり北の附近櫻樹多し頂上に登ると眺は忽ち豁然として開け脚下は崩れ落ちたる如き巖崖にして景趣の變化極りなし本公園と相並して東方の高地は仙崎灣内全部を視通して眺望誠に絶佳なり面積五六町歩ありて茲には植へられたる數千本の櫻樹繁茂し今二三年の後には青海島遊覽者に一層の美觀を與ふるに至らん尙山下は即ち大泊港にして灣内は常に帆船汽船の出入繁く殊に灣口の優美なるも北部一帯は斷岩絶壁群礁、林立雄壯にして奇峭なり絶壁の著しきものには屏風



して開け脚下は崩れ落ちたる如き巖崖にして景趣の變化極りなし本公園と相並して東方の高地は仙崎灣内全部を視通して眺望誠に絶佳なり面積五六町歩ありて茲には植へられたる數千本の櫻樹繁茂し今二三年の後には青海島遊覽者に一層の美觀を與ふるに至らん尙山下は即ち大泊港にして灣内は常に帆船汽船の出入繁く殊に灣口の優美なるも北部一帯は斷岩絶壁群礁、林立雄壯にして奇峭なり絶壁の著しきものには屏風



青海島象の鼻

西向島小學校前は水清く海底淺くして海水浴場として最適の地なり

青海島

青海島は仙崎町と一葦帶水を隔て、日本海中に横はる周圍七里餘の山岳的島嶼なりその地形は東西に長く南北に短し中央は東西に山脈連走し西端に高山中部に寺山を作る然してこの山脈は島の地勢を南北に二分せり南部一帯は地勢大概平坦にして莊麗

岩、金冠山壁岩、高崖幕岩あり、洞門の著名なるものには鼻ぐり岩、大門、小門、觀音洞門、横道の洞門島見門、凱旋門等あり群礁の林立せるものには十六羅漢石門等ありて何れも日本海の狂瀾怒濤に晒され水成岩、火成岩の水蝕作用を蒙れる結果なりこの洞門絶壁岩礁は北部にて四十有餘を算す夏季小舟を茫々たる北部の日本



青海島靜ヶ浦

とも云ひ古は大日比の隣商人といふ處に在つて天龍院西圓寺と云ふ律宗であつたが商人の西圓寺は又大日比寺或は大日比名高い戸數六七十軒の小村である
大日比は淨土宗の名刹西圓寺で二十日を以て名勝天然記念物に指定せらる
大日比
大日比は淨土宗の名刹西圓寺で名高い戸數六七十軒の小村である

廢滅と共に寺も廢滅に歸し山内觀音堂一字のみを殘してあつたを享保九年大日比に再建淨土鎮西派と改め其れより五十余年を経て法岸、法洲、法道の三上人の如き名僧相繼ぎ寺運隆盛となり今日に至つた寺は清澄茂樹白砂拭ふか如く法燈又清峻今に至つて毫も葦酒の氣を帯ひず其建築の如き開創以來約百年未だ一回の修繕を施さないと云ふことで本堂は固より山門、學寮、法藏、泉石等總て清淨である該寺より西方約三丁の處に法船庵と云ふ尼僧の勸行所たる尼寺がある該庵は殊に男子禁制が嚴重で尼僧一步外出のときは必らず二人連である庵室には法岸上人が制定せられた自筆の尼庵の掟が掲げてある

尼庵の掟

一男僧男子出入堅禁禁の事但し師用並に不淨所掃除の人等は制外の事
若無據要用ありて入來候はば、尼衆一同にて聞届、速に歸しまうすべく候、遅々して無益の物語堅禁禁の事、たとひ無據要用にても男僧男子は、夜中の出入堅禁禁、また親子の間たりとも止宿無用、暮六ツ時を限りに出界せしむべし、又男僧男子にかざらず、總じて女子小兒にても無用の人出入堅禁禁の事
一多葉粉制禁の事

一勤行掃除等、必怠慢あるべからざるの事

一常に老病死を念じて、稱名勇進すべし、假にも戲笑雜話堅制禁の事

右の條々堅く相守り、專修稱名勇進相續せしむべし、若違犯せしむる者においては、速に離弟擯出せしむべき者也

寛政十年戊午七月

光譽性如判

深川町

大寧寺

大寧寺 は瑞雲山大寧護國禪寺といひ曹洞派に屬す應永年間大内氏の支族鷲頭大内弘忠の開基で開山は石屋眞梁禪師である始め日向の僧智翁行化して長門に到り弘忠の請によつて康福寺を興し更に師石屋の遺志をついで之をこの地に移し名を大寧寺と改めて以來法風當代を靡いてゐたが天文二十年大内義隆の亡びたとき七堂の大伽藍悉く燼灰となつた本寺は大内義隆が陶晴賢叛逆の爲め此處で自及したことや冷泉大夫判官隆豊等の勇戦によつても

名高く裏手の山上には大内義隆の墓がある又寺の前の舊道には義隆卿鬘水池、同兜掛石といふのがあり三笑巖といふのがあり巖上に石彫の十六羅漢が安置せられてある三笑巖の前に虎溪橋(下)盤石橋(上)の二橋がある盤石橋は經文を刻した巨石を疊んで架して有る境内に十景がある

陶器

○深川焼 深川村字三の瀬に窯元か兩三軒ある其中坂倉新兵衛氏の由來を聞くに其祖は朝鮮より弟李敬と共に毛利輝元公に従ひ萩に引き移つた李勺光、で後李勺光は深川村三の瀬に製陶し山村新兵衛と苗字を賜つて以來、平四郎、彌兵衛、源次郎を経て六代目藤左工門に至り故ありて山村姓を改め坂倉となり其後五郎左工門、半平、平助、九郎衛門を経て多吉、新兵衛に至つて居ること李勺光の窯を深川萩と稱して居たことである

湯本温泉

恩湯禮湯の二種があり何れも岩の割目から湧き出るのであるがこれを中に籠めて浴場は建てられてゐる恩湯の方は大正十一年末に、禮湯の方は全十二年始めに改築したもので設備よく内外觀共氣持がよい浴室は兩浴場共上中等の二種に區別して更に各々男湯女湯とに

別けてある。湧き出る湯を懸樋に導いて、石造の浴槽へどん／＼と落とし込む。汚れた湯は底の方ですん／＼流れて出るこれで湯は何時も奇麗である

四六

湯 治 効 用

一、神経痛、リウマチス、慢性關節炎、全皮膚病、子宮病、火傷、打撲傷、切創等に特効かあつて其他痔疾慢性丹毒、濃疹、經久性梅毒、横痃、腺病等に効あり

温泉附近探勝の地

住吉神社、附舊御茶屋、孝子千代松の墓、鼓ヶ瀧、萩焼深川窯、俊寛僧都の墓、大内義隆の墓、上杉憲實の墓、南條踊、觀月橋、普喜齋の墓等附近は名勝舊蹟に富む

三 隅 村

一、沿革

住古建曆時代は佐々木高綱の領地なりしと傳ふれども考証なく元久承久の頃より大内氏の有となり其の臣鷲頭某の領地たり弘治三年大内氏亡びて毛利氏の有となる明治二年大政奉還の疏を上り三年允許四年廢藩置縣となる而して舊藩時代大津郡は先大津部前大津部に別

れ三隅村は前大津部に屬し三隅上村三隅中村三隅下村に分ち各村に庄屋一名畔頭數名を置き其の下に三十人組及び小組代を置く以て村内の治安を圖り農工商を勵し富を保し貧を恤み貢税を取立小物成を運上し其他用悪水堤防溜桶等の工事に至る迄監督せり全二十二年四月村制實施に依り爾來三隅村と改稱す舊名稱を大字として之を存す

○教育 小學校、補習學校、農學校

○重なる産物 米、麥、蔬菜、果物、繭、木竹材、薪、推茸、酒類、石炭其他

○名勝舊蹟 三隅山莊(村田清風翁舊宅澤江) 清風松(山莊内) 周布政之助舊宅及び墓(涉山) 郷社八幡宮(三隅市) 袖の港(澤江の昔名) 床の海漁火(澤江) 熊野神社櫻(中村) 時雨山觀音(澤江) 不老溪(澤江上げ) 姫田川螢(土手) 塲面の温泉(中村) 蒲の冠者範頼の墓(三隅市) 明峯寺のツ、ジ(中小野) 松島(野波瀬) 弘法大師(中村)

俵 山

俵 山 温 泉

當温泉は 醍醐天皇延喜十六年(紀元一千五百七十六年)神懸りありて靈異しき眞猿の指教

四七

の儘にこの温泉を開きてより昭和五年迄一千一四年目に相當す當温泉は無色透明にして弱アルカリ性反應を呈し、比重は攝氏十五度に於て一、〇〇〇三を示す、千分中に含有する固形物総量は〇、一八分にして單純温泉に屬す町の湯一時間の湧出量四十二石即ち一晝夜に約一千石其の温度攝氏四十二度川の湯一時間の湧出量三十六石即ち一晝夜に約九百石其の温度攝氏四十二度正の湯一時間の湧出量十二石即ち一晝夜に三百石、其の温度攝氏三十九度

倭山温泉の醫治効用

町の湯 神経痛、リウマチス、外傷、性諸障害、神経衰弱、婦人生殖器の慢性諸病、腺病質脊髄病、半身不隨、小兒痲痺等、神経痛に最も卓効
川の湯 火傷皮膚病一切、濕疹、淺き切創、婦人病等、火傷に最も妙
正の湯 久しく飲用として實驗せられ、胃腸病に卓効ある事は確められたるも浴用としては日尙淺く何病に適するや未だ不明である

向津具

倭島向津具村の西端即ち本州の最西北端にある柱狀節理を爲す玄武岩の奇勝地にして延長十町高さ百余尺の絶壁悉く六角柱の岩石及洞門より成り極めて奇景なり、此所に海藻石灰岩リソサムニウムあり倭島は満潮の際には本陸と離れ干潮の時は陸續さとなる昭和二年六月十四日名勝及天然記念物に指定せらる

宇津賀村

○龍宮の潮吹 宇津賀村津黄の海岸斷崖の上であり、北海の怒濤去來して斷崖の麓を襲ふ毎に潮水は洞口より絶壁上に通ずる堅穴に入つて水柱飛騰すること數十尺波高かければ水柱益々高く其の奇觀を極む

美禰郡之部

四大鐘乳洞

○秋芳洞 美禰郡秋吉台の南麓にある日本一の大鐘乳洞である洞内山あり谷あり溪流あり溪流は奇岩怪石の起伏せる間を縫ふて瀧となり瀬となり潭となり淵には小舟を浮へ溪に

は橋を架し探勝に便してある洞内數多の鐘乳石、石筍等美絶快絶を極めて居るもと瀧穴と稱して居たが大正十五年東宮殿下行啓の光榮に浴し且つ御還啓後宮内大臣から秋芳洞と命名の光榮に輝いて居る

○中尾洞 共和村大字青景字中尾山の絶頂に入口を有する豎穴で延長約三丁洞内名ある名勝五十有餘鐘乳石、石柱、石筍等奇を盡し美を盡す其奇觀は他の及ぶ所ではない大正十二年三月八日天然物記念物として内務省より指定せらる

○景清穴 往古より有名で赤郷村佐山にある秋芳洞に次く大石灰洞で長さ十四丁天井の高き所十一間幅の廣き所二十間に及んで居る名稱ある奇勝九十七ヶ所ある

○大正洞 赤郷村佐山にある豎穴と横穴との結合したもので洞内變化多く幅は狭き所一間廣き所十五間天井の高き所は五間乃至六間奥行八丁洞内百有七ヶ所の奇勝がある大正十二年三月七日天然記念物として指定せらる

其他

○地獄台 秋吉台地の一部を地獄台と呼ぶ秋吉台は九ヶ町村に跨る面積二十平方里に達す

るカルスト台地で本台地は五十三町歩の地域で「カレンプエルド」「ドリネ」の名所である昭和三年二月七日天然記念物として指定せらる

○樫の森 根廻り三十八尺、目通り二十八尺の樫の巨樹で一株の樫で鬱蒼たること森林の如きを以て樫の森の名がある共和村にある大正十四年十月八日天然記念物として指定せらる

○龍宮洞 赤郷村植山にある石灰洞にして洞口は高さ十尺横六尺許りのものなれども洞内は頗る廣濶なるが如きも未だ深く探求せしものなし、本洞は旱魃の際突然遠雷の如き響を伴ひ大洪水を吐出し附近田園一帯を湖水と化する事あり

○白魚洞 赤郷村碓にあり俗に甲丙穴と呼ぶ降雨の際には釣水、龍の水等の水を集めて本洞に吸ひ込むも洪水の際には逆に水を吐き出し洞内より白色となりたる鯉、鮒、鯰、鰻、及鼈等を出すを以て近時有名となれり

○釣水 赤郷村植山にある豎穴より出づる飲料水にして旱魃の際には一掬の水を得るに數人を要す、即ち水を酌まんとする際には穴内深く入りて其底部にある水を配み上げ穴の屈曲部に配置してある人に轉々送つて遂に穴外に出す

○辨天池 別府村堅田にあり、池は僅かに九十坪許なれども地下流の始めて地表に表はるゝ處にして清水盛に湧出して直に川となる其水清冷温度極めて低く魚族棲ます、尙ほ池の周囲は風穴にして夏期涼冷云はんかたなし

○歸水 共和村にあり、秋吉台「ドリネ」の底を流るゝ川にして幅六尺長さ廿五間にして平時は北より南に流るゝも降雨の關係にて南より北に流るゝことあり、又大雨の時は「ドリネ」は一面の湖水と化することあり台地上有名なる所なり

私營事業の第一義

私營事業の第一義は公益ならざるべからず利益は對價の受領に依つて生じ
第二義以下に屬す



三郡の生んだ現代の大實業家

阿武郡では久原房之助氏、齋藤恒三氏、宗像半之助氏は共に其實業家として立志傳中の人
で其人格も又實に高く一般の師表たるものが多い

大津郡では五島甚吉氏が現代實業家としての第一人者であることは云ふ迄もない氏は嘗て
弊社發行の日本太郎新聞にも紹介せし如く年少夙に志を立て釜山に渡り爾後刻苦奮闘克く
今日の如く大貿易業者として内外共に其名を知らるゝに至つたものである其間公私事業に
盡瘁せる所は多大である尙ほ氏は郷里仙崎を愛するの念強く全町の爲め私財を投せしこと
も又實に大である氏の嗣子五島誠助氏は神戸商業學校并に神戸高等商業學校專攻科を卒業
し大阪浪速銀行其他に勤め大正十年釜山に歸り父君の事業を襲き益々其隆盛を致して居る
右の外美禰郡に就ても阿武郡に就ても尙ほ實業界の成功者又は偉人も少くはないであらう
と思ふが遺憾ながら更に調査の上再版の際に譲ることにする

辯護士醫師產婆其他業務錄

阿武郡之部

萩町

醫師產婆其他 (イロハ順)

内科小兒科	萩八丁	大橋	電一〇八	大橋	明治
内科外科レントゲン科産婦人科	萩町唐樋	横山	電一〇八	横山	岱亮
内科	萩町石屋町	爲人	電一五九	芳野	愛介
内科	萩瓦町	玉木	電三〇三	玉木	兩輔
内科外科産婦人科レントゲン科	東田町	田北	電一一一	田北	信一
産婦人科	東田町	都留	電二四九	都留	眞澄
小兒科	萩町新堀	中村	電話六六	中村	剛太郎
内科耳鼻咽喉科外科一般レントゲン科太陽燈	小橋筋	長濱	電三六四	高市	道一
内科各種癩、癩病、結核病	土原	村上	電二四六	益田	與士雄

耳鼻咽喉科	萩江向	村田	電四一〇	村田	成美
内科	越ヶ濱	能美	電七四	能美	貞造
外科皮膚科淋病梅毒痔	萩町江向	久保	電一二七	久保	常美
内科	萩香川津	山本	電一〇六	山本	公房
内科	萩江向	山本	電四四〇	山本	勉彌
内科レントゲン科	萩江向	増野	電二二九	増野	純亮
内科	小畑	小高	電五一七	小高	興吉
耳鼻咽喉科	萩吉田町	齋藤	電一八一	齋藤	壽福
内科	今古萩	門田	電二〇四	門田	豊熊
内科	塩屋町	世良	電一八一	世良	捨松
眼科	石屋町	内藤	電二〇四	内藤	多作
眼科	北古萩	村田	電二〇四	村田	清熊
齒科	御許町	井關	電二〇四	井關	榮次郎
齒科	吉田町	石川	電二〇四	石川	幸太郎
齒科	北古萩	緒方	電三四六	緒方	尙春
齒科	下五間町	桂	電三四六	桂	將一

代書業 裁判所前 阿武彦一
 代書業 新堀 池田貫一
 代書業 新堀 志熊三千丸
 代書業 米屋町下り 品川勘藏
 代書業 米屋町下り 新見兼吉
 代書業 裁判所構内 堀作造
 代書業 裁判所構内 境幾補
 代書業 裁判所構内 阿武俊次郎
 代書業 江向 兒玉
 代書業 瓦町 福井宗十郎
 代書業 南古萩 波多政義
 醫師 三見村 木村義雄
 醫師 明木村 田村俊藏
 醫師 佐々並村

醫師 全 川上村高瀬 村田平馬
 醫師 篠生村 山縣里水
 醫師 篠生村字篠目 松永百造
 醫師 生雲村 波多野基彦
 醫師 地福村 大谷傳藏
 醫師 德佐村 柏村博
 醫師 原正矩
 醫師 金子源壽
 醫師 阿川重助
 醫師 大草真人

全醫師 大草一真
 全醫師 岡清吉
 全醫師 片山正
 全醫師 彌政竹雄
 醫師 嘉年村 小笠原松藏
 醫師 高俣村 山崎起一
 醫師 吉部村 蒲只一
 醫師 福川村 和田孫市
 醫師 紫福村 高村敏輔
 醫師 大井村 田北浩一

醫師 全 磯川龜七
 醫師 全 河野武熊
 醫師 全 綿貫秀雄
 醫師 全 齋藤仁代
 醫師 宇多郷村 緒方惟芳
 醫師 福賀村 中山桂一
 醫師 須佐町 仁保政一
 醫師 全 堀野美治
 醫師 全 松原淨二
 醫師 全 彌富村 林四郎左衛門
 醫師 全 松井正道

醫師 ▲小川村 小河竹三郎
 全 ▲田万崎村 小 河 干里
 醫師 ▲田万崎村 古 屋 定一
 全 ▲田万崎村 林 胤連
 全 ▲田万崎村 横 田 龜熊
 全 ▲田万崎村 村 上 繁松
 醫師 ▲田万崎村 小 野 八十二
 醫師 ▲六島村 綿 貫 實
 醫師 ▲見島村 有 田 暢介

内科 勝部醫院 勝部 清太
 内科 繼醫院 電話九 繼 襄
 内科 齊木病院 電話五 齊木 亮熊
 内科 杉山醫院 杉山 守輔
 齒科 新屋敷 井出 勝
 齒科 中新町 上野鹿之助
 齒科 仙崎新町 櫻井 秀康
 產婆 田中 スエ
 產婆 三好 フヂ

商 工 録

阿 武 郡 之 部

◎萩町大字萩ノ内

▲川 島
 職業名 商 号 電話番号 氏 名
 料理業 醉月 一〇四 藤田 林一
 米穀商 木村安次郎
 湯屋業 藤田 ヨシ
 仕立業 福井榮次郎
 金物細工 山田 治助
 桶職 引頭太郎助
 建具製造 岡崎 與吉
 ラムネ及水 一一四 田中 虎熊
 製造

醬油製造業 河村 富吉
 古着商 湯淺 マサ
 全 澁谷 タカ
 籠製造業 中村 三一
 全 永安 眞一
 全 藤山 音熊
 全 松本 舛吉
 全 諸商 河上 庄一
 全 夏蜜柑仲買 觀農園 三五五 井山 藤一
 全 林吉 五郎
 全 齋藤 幸藏
 全 阿武 彌吉

全 蒲鉾製造
菓子商
全 米穀商
全 精米業
全 土木請負業
理髮業
髮結業
煙草商
全 吳服商
全 書籍商

新秀社書店

三八 河村 末松
河村 東吉
四三六 中村 正
岡崎 善七
中村 定吉
河野 繁藏
杉山 吉郎
田村 末吉
鬼村 清槌
水津喜代藏
岡野 ヨシ
富田 春明
河村 茂
河村千代松
藤野 敏介
古林 義輔

果物商
果實生花商
夏蜜柑仲買
果物問屋
酒製造業
萩塗并大内
塗
生魚商

▲ 江 向

三一六 長野 初作
永野 甚吉
三一 末永 光藏
一五 増山 三郎
湯原登次郎
酒井新三郎
四一九 清水谷 巖
村田 龜一
高村 喜九
河野 傳介
村田 翠間
五十部眞一
竹田賢次郎
うれしの 一八〇

飲食店
全 髮結業
理髮業
薪炭油雜穀
商 諸商煙草
全 桶職
全 竹細工業
全 左官職
全

中川 キク
高村 壽良
岡 朝 子
大友 嘉介
平田 久吉
柴田シゲヨ
島田 チヨ
阿武 清熊
中原 與平
上村 友一
大庭 三郎
木村 清一
波多野耕作
阿武 清
徳久林之進

全 雜穀商
米穀并精米
木炭
雜穀并肥料
雜穀
全 文具商
全 文化堂
全 榮進堂
商 繭生糸屑物
繭生糸羽二
重縮綿生地
京染商
大工職
全

中谷八十松
松前 榮作
四一一 河村伊之助
三二七 横木 米藏
横山 幸槌
中村 忠助
吉 富 卓
松原 翠
岸崎 榮太
佐藤嘉三郎
小林 好松
岡村 清一
三浦 世市

味噌製造販賣
打拔ポンプ商
繭仲買商
靴製造
果實仲買
全兼販賣
全仲買

井關三代藏
白神 康信
宮田 松太
四六六 藤井勲左工門
岡本 勝藏
久保田周藏
三五九 安田留次郎

理髮
髮結
全
古物商
運根商
全
全
全
全
全
全
全

宗村 吉松
柴田 クラ
河口 ユキ
宮川好三郎
河村 米藏
河村梅太郎
小田 六次
波多野要藏
岡本 淺吉
河上 熊一
藤田茂三郎
木川實太郎
吉岡 滿男
金子 慶介
木戸 政祐

▲御許町 (第二區)

洗張業
酒商
全
呉服店
京染取次店
仕立業
和服仕立業

松本 榮藏
黒田喜代槌
阿部 清一
吉原 吉造
藤井 ツイ
松原 元男

雜貨商
全
藥種商
傘製造販賣
醬油製造業
疊表販賣業
綿商并質屋業
菓子製造
生魚商
鍛冶屋職
全
館製造販賣業
宿屋業
表具商
米穀販賣商

大津 茂一
原 眞一
梅田德三郎
吉岡 貞吉
九七 平島伊之助
五四 中村善次郎
中村善右衛門
今田 長藏
水津松次郎
山縣 源槌
池田 留吉
安田 正槌
阿武 イチ
神南 介一
中島 義輔

貨物自動車業
大工業
全
全
饅頭業
金鋼商
果物商
轆轤製造業

▲唐樋町

紙函製造
果實商
飲食店
全
寫真業
村田寫真館
七九
村田 吉郎

大草 忠芳
山本 末松
柴田 與助
河口 源治
宮川 カメ
柴田 靜
山本 長槌
平井松次郎

全 エム寫真館

自動車部分
品販賣 桑原又右工門
自轉車電氣 古賀 德源
器具販賣 五四二 西山 信一
陶器セメン 五一五 波多野傳吉
ト其他建築 木村好五郎
材料 中井 福三
木挽職 新谷 幸一
表具業 村山竹次郎
時計修繕販 黒瀬 基治
賣 佐々木松太郎
看板業 田中龜太郎
理髮 磯村 藤吉
饅頭製造販 三五〇
全并萩燒販 賣

全 旅館

柳屋 四四二 藤木 フイ
常茂惠 一五〇 萩土地建物
大坂屋 一七四 株式會社
好日館 五八 高橋 吉郎
全 原田 クマ
全 一〇九 田坂 万作
全 一二三 三一〇 山本 與一
疊製造 和田 末松
牛肉販賣 藤井 繁次
全 五二二 下瀬 新一
全 乘合貸切自 一一八 防長自動車
全 三味舞師匠 二二九 株式會社
全 小間物商 巴自動車商會 二六五 植村 九一
三浦 ヒサ
三浦 ミツ

全

履物商 伊藤千代子
京染取次并 中村 壽一
吳服業 三二五 藤木與兵衛
蒲鉾製造 山中 友一
菓子製造販賣 日隈 豊吉
全販賣 中村 鶴藏
髮結 福山 ヨシ
株式賣買業 加藤 次郎
自動車販賣 富士商會 中村 教介
全并修繕 栗屋 要輔
シル子屋 福田忠三郎
煙草販賣并 新谷 三藏
蓮根商 村山 卯吉
燒饅頭製造 長谷川一平
カフエー 梅園

全 シンガミ

料理店 高大中店 二五二 高橋 修治
全 高大亭 六四五 高橋 正治
全 琴三味線販 三五四 竹重 忠吉
賣修繕 大谷重次郎
金物商 村橋藤太郎
油商 水津 常吉
米穀商 能美 重一
酒製造 東田町

▲ 東田町

紙文房具商 一一七 出羽百合助
書籍文具商 白銀日新堂 八四 白石 信夫
度量衡販賣 やな井屋 八七 久保 一郎
雜貨小間物 八木雜貨店 八八 八木 馬太
全 一五

全 橫峯 善藏

雜貨 長門屋 三六〇 吉見傳兵衛
 全 貨物自働車 一三九 若松與四郎
 業 三葉 五一七 河林 國一
 小間物玩具 藏貫 義男
 自轉車商 三九 三好利三郎
 全 桑田 尊男
 全 齋藤 丈一
 理髮業 山賀 竹男
 全 東宮 末人
 髮結業 五〇六 藤屋 マサ
 全 山近 マサ子
 全 岡崎 シモ
 葉子製造販 老松堂
 賣 原田 ツ子
 全 花月堂 九一 中村 九一
 全 風月堂支店 五〇三 吉村保次郎

全 八百屋並米 二二 久繼富之進
 全 八百屋商 吉田 イネ
 全 吉中 長藏
 全 刀根 義一
 全 二〇六 土田 梅吉
 全 大久保寅一
 全 四〇四 新屋 武一
 全 料理屋 中村 幸吉
 全 梅月 三一七 土田 勇藏
 全 鳥市 平田市太郎
 全 オタフク亭 秋枝清太郎
 全 なたね 松村 テフ
 全 一富士 齋藤 陸藏
 全 一力 角屋 鶴吉
 宿屋業 高木屋旅館 六七 高木 ヲメ

全 全 九屋
 全 建具商 三三三 安野 シナ
 全 蒲鉾製造 五〇六 藤屋 卯一
 全 全并荒磯漬 荒川 虎吉
 全 時計眼鏡商 二四八 佐伯 卯一
 全 全 竹谷 滿雄
 全 辻野百合松
 全 尾川哲次郎
 全 三隅 榮藏
 全 板垣九二資
 質屋 吉原 光雄
 電氣器具商 二一六 河村 龜松
 兼料理 電氣食堂
 活版印刷業 朝日館 二〇五 津田 秀亮

全 全 三九 三好利三郎
 全 鉞力商 田村日進堂 四三 田村伊之助
 全 傘荒物商 小林 宇一
 全 木具傘木炭 木村勝之助
 全 履物商 ひさや 有吉多久藏
 全 全卸及小賣 久芳 敬次
 全 履物雜貨 田中 正夫
 全 帽子洗濯業 三四五 齋藤 文吉
 全 糸物并洗濯 和田 一熊
 全 洗濯業 阿武 幾一
 全 藥種商 安藤 龜藏
 全 藥種商 津田藥舖 八六 田中 松太
 全 藥種商 一三九 津田 小吉
 全 富士屋 三浦 豐彦

藥種商 柏木藥局 五六 柏木源五郎
 モスリン商 磯村ウメヨ
 全 島屋吳服店 一六〇 島屋 要次
 全 小泉ちふや 五三 小泉 守正
 全 吳服店 村田吳服店 一〇五 村田善次郎
 全 さらのや吳服店 五 村上忠三郎
 全 三ツ石吳服店 一九 桶屋 輔一
 全 天狗屋吳服店 二七 石井 國藏
 飲食店 松永キクエ
 全 三島 孟
 全 藤田 ナツ
 全 中野 勝一
 全 尾川 スエ
 全 岡村 正夫
 全 隆の家 一八〇 長岡 隆
 全 置屋業 明治屋 宮本 フミ

全 全 全 全 全
 全 長門屋 一九六 山中 政吉
 全 磯井 リカ
 全 松永キクエ
 全 二〇〇 八道 圓實
 全 小田 盛
 全 水津眞二郎
 全 吉岡 ウメ
 全 二四 岩崎 小一
 全 一四八 宇津 三郎
 全 一〇三 佐伯 靜馬
 全 刀根 義一
 全 新庄 陽助
 全 八木 馬太
 全 久保 一郎
 全 柳井屋分店

全 全
 全 アサヒ寫眞館 二四二 久保田綾子
 全 キング寫眞館 管 重二
 全 岩本 キン
 全 齋藤 清一
 全 福永安四郎
 全 井町ヨシ子
 全 松本熊四郎
 全 福岡 信一
 全 割岩富士一
 全 岩崎安次郎
 全 阿武 義輔
 全 高木 傳助
 全 池田 恭一
 全 増山 ツル

▲ 西 田 町
 米穀商 四四三 桑原 宗七
 全 安田幸次郎
 全 酒類販賣 一二九 田邊忠治郎
 全 饅頭製造 廣石 義輔
 全 酒釀造業 六二 山田 七郎
 全 豆腐製造 渡部 三平
 全 大工職 中原 久松
 全 大工請負 河村千代藏
 全 文房具商 大 安 中野 良七
 全 田村伊之助
 全 原田 龜市
 全 疊職 八九 有吉傳治郎
 全 和洋雜貨時計 五二九 岩本八十二
 全 蓄音器眼鏡商
 全 化粧品卸小
 全 賣

佛用品商 中原 カツ
 ガラス商 四〇九 福谷 清吉
 糸物商 西村 クリ
 仕立物業 清水 ヨネ
 書畫骨董 尙古堂 一九八 北村 辰藏
 全新舊諸道具 一二四 合資會社 岡鶴道具店
 吳服店 小原吳服店 一七 小原 種助
 指物業 田村 直義
 傘製造 西村 清一
 朝日新聞取次運動具商 村田 清熊
 新聞取次并 八木六百館 一六 八木 龜吉
 書籍商 藤谷 朝吉
 全並陶器商 三三〇 仲子 福市
 肥料並油商

質屋業 含英書院
 書籍商 九二 藤川 東輔
 八百屋商 一四二 長嶺 龜吉
 全 竹岡 留吉
 鐵力職 藤原 久吉
 牛肉商 藤井 俊雄
 洗張業 池野 正一
 塗物業 兒玉 研
 駄菓子販賣 宮内 ハル
 菓子製造羽衣燒 角屋 ミノ
 菓子製造販賣 長島 ハツ
 印刷業 信清舎
 茶及び茶器類商 荒瀬 徳治
 靴製造販賣 中村 豊吉
 堀本儀佐一



料理業 木初亭
 洋服商 竹原洋服店 一〇 竹原安次郎
 男女兒童服 竹原洋服店 二〇 竹原安次郎
 洋服商 河村洋服店 八一 河村 重信
 宿屋營業 阿波 イシ
 全 京坂屋 五二 安藤 ミネ
 全 花屋 一六三 小田 タケ
 料理并旅館 三六 境田 又藏
 玉突業 吉田 安藏
 理髮業 山口 精一
 全 内山 茂子
 髮結業 山崎 次郎
 木炭練炭商 三三三 林 宇三郎
 陶器商 上田 サメ
 器具商 河村 米一

パン製造販賣 木村屋
 下駄商
 菓子商 風月堂
 全 傘製造 三四 吉村 梅吉
 全 大工 關谷 雄一
 建具商 六八 森屋初太郎
 家具製造業 笹村 助一
 寫真業 水野 助熊
 飲食店 嶋 毛ト
 全 古物商 古谷 篤三
 關谷 梅吉
 大庭 幸吉

▲ 五 町

自轉車商
 薪炭商
 石炭及淺野
 烟突取次業
 染物業
 京染取次
 果實商
 小間物化粧品
 紙類文具雜貨
 陶器商
 看板業
 砂糖商
 藥種
 諸商
 酒類雜貨
 酒類販賣

竹原丑之助
 小林 吉榮
 共榮合名會
 社
 永久 秋一
 河村 伍郎
 兼田 惣吉
 善甫 正藏
 住永治郎吉
 齋藤 カヨ
 來島 龜一
 住永 メウ
 横山 秀熊
 三宅 ツナ
 山根 清
 柳田 菊藏

酒造業
 洋服商
 全
 表具職
 醬酒商
 全
 和傘製造
 指物業
 壘表商
 壘製造業
 全
 綿販賣并打替
 全
 陶器商

▲熊谷町

二三八 山田 治郎
 佐伯 泰雄
 富屋 辰一
 落合 實藏
 仙崎 俊一
 五〇一 藤村 茂一
 山賀 重藏
 石村儀三郎
 一一三 大田平三郎
 津森 清熊
 山口梅三郎
 中村 忠三
 村田 音熊
 中村 智一

全
 看板業
 洋服業
 全
 木炭商
 時計眼鏡販
 賣并修繕
 金物商
 全并煙火商
 金物商
 佛具商并各
 種塗物
 器具商
 全
 米穀商
 全

中村 萬吉
 平野岩次郎
 二五六 高佐屋十五郎
 木村 安一
 四四七 服部 友吉
 田中 永七
 金子 富吉
 一八三 上田 芳雄
 四三二 川村 茂平
 宮内 佐吉
 二五六 平田吉左衛門
 品川 庄藏
 山田徳右衛門
 佐々木末槌
 吉井長次郎

全並蒟蒻商
 鳥飼料販賣
 小間物并印
 刻業
 小間物雜貨
 卸小賣
 古物商
 全
 書畫骨董商
 森玉堂
 古着商
 果實商
 菓子商
 菓子商
 夏蜜柑菓子
 菓子商
 全
 酒小賣
 乾物商

浪花堂
 清月堂

林 岩槌
 刀禰 要一
 山本 耕作
 三五八 藤山清太郎
 吉村 萬平
 岩本 毛卜
 七五 池田 常吉
 西村 ミヨ
 五〇七 山口竹四郎
 吉田 忠一
 二二九 光國義太郎
 水岡 幸助
 二七 久保田與吉
 山本政之助
 五四七 松浦 箋助

昆布其他乾物
石工商
材木商
線香類并蠟燭商
茶商
自轉車商
和洋酒酢諸罐詰卸小賣履物商
桶職
カモジ製造
牛肉商
鮮魚商
全
理髮業
鍍力鈦丹製品業

宮本 清一
井町 直藏
五二八 横山 壽助
岩本 一郎
水上 德太郎
森田 音松
一七五 中谷 長藏
佐竹 源一
松尾清三郎
入潮 ハナ
富岡 正次
松浦 鶴松
柏屋猪三郎
松尾市兵衛
牧野 長八

鍍力職
洗張業
染物周旋業
西洋洗濯業
表具業
紙商
饅頭商
料理屋
塗物職
御輿佛壇其他塗替
各種絲商

都屋
松本 藤一
坂田 房輔
河村孫二郎
山根長太郎
末永 六郎
長谷 八郎
伊藤松治郎
山本 宗七
三六一 佐々木一三
宮内 信一
島山助三郎
▲上五間町
吉山旅館 五二 吉山 謙助
屋業 三四二 磯村伊三郎
旅館

銅器及古物
諸機械修繕並打込ポンプ請負器具商
家具製造販賣並塗器商
洋酒罐詰商
酒砂糖小賣商
小間物商
雜貨商
ラヂオ商
おはぎ製造
紋書業
鮮魚商
墨商
大工職
全

山口 隆吉
四三五 岸田 重太
品川 從一
小島 茂一
五二〇 守田 勝藏
藤田 常藏
濱中 光藏
村上 三槌
四四呼出 秦穴 宗亮
石村 昇一
田中 四郎
石川 貞吉
四七〇 藤井 政人
藤原 五郎
山本 武雄

建具商
全
米穀商
全
理髮業
髮結業
料理屋業
全
全
全
古物商
古物並履物商
吳服商
全
古着商

河内 貫一
河野 辰藏
刀根 行一
大田 フジ
杉尾三四郎
金子 イネ
仙崎 留吉
五二 見好 久松
二七 見島 壽輔
四二〇 見島 壽輔
水津 ヒサ
大草 ギン
岡本 直介
末永 鶴一
島屋 要次
堀 寅十郎
井町喜代藏
見島亭
島屋吳服店 一六〇
堀 吳服店 一三

全
全
古着商製綿業

古 萩

箸製造販賣
紙函製造販賣
醬油製造販賣
麩製造販賣
テグス釣道
具卸小賣商
大工職
湯屋業
左官職
經木製造販賣
鑄物職

金子友太郎
河村龜次郎
四六三 松村惣十郎
吉原壽三郎

料理業 弘信亭
宿屋業
公債株式現
物問屋
染物業
全
蒲鉾板製造
業
乾物八百屋
物卸商
八百屋業
米穀商
全
製材業
表具業
看板業

今 古 萩

片山 信吉
中村 米一
三三六 田中 專介
岩川 幾助
内村 俊藏
林 好一
大中 政義
石金 順吉
一七六 竹内 七藏
角屋新三郎
富川 時亮
四三七 重枝 泰亮
牧澤 巖

左官
髮結
繭仲買商
大工
竹細工
酒造業
飲食店
關門日々新
開取次販賣
蒲鉾板製造

米 屋 町

一〇酒造場 一四
一字亭
大島彌三郎
松浦 七キ
澤村 庸輔
小田宇二郎
岩竹 秀麿
松本 圭一
藤田 德三
末光梅次郎
西村 金八
金子 源次
木原淺次郎
福間 英二
柄島 政一
國知 龜太

大工職
全
全
全
全
全
全
古物商
吳服商
倉田吳服店
全
全
全
全
全
全
全
計并請負

内田 勇一
増山 忠吉
田中 壹衛
溝部 万一
古田 アキ
倉田 隆三
倉田 熊造
松本 ヨシ
山口屋光藏
池田群次郎
上野源次郎
杉山 萬藏
八三 難波鹿太郎
後藤 善作
縣電氣局指定工事委託店
株式會社 四二 萩電氣商會

古物商
塗物職
綿打業
ラッ替職
仕立業
洗張業
醬酒販賣
傘製造販賣
藥種並時計商
蓄音器修繕
飲食店
米穀商
蕎麥粉製造
饅頭製造

白井松之助
中村 吉久
大田 ハナ
尾崎 仁藏
齋藤榮五郎
佐々並寛一
三村 一良
林 正亮
藤井又三郎
小林 善藏
野村 フジ
津田喜右工門
神村久太郎
山根安太郎
神村 音松
小川 正一

菓子製造販賣
諸商
理髮業
魚商
全
全
石炭商
自動車販賣業
自動車修善業
金物商
諸車製造業

▲吉田町

光國貞太郎
木村 與市
中村 勘藏
藤本 信太
山口屋松次郎
末益末之助
鍵屋 虎藏
富田 正藏
九見 幸一
古川 俊輔
竹原 純一
山本 滿作
山藤 茂一
金子 清

生魚商
全
全
全
全
全
八百屋商
印刷業
菓子商
貸切自動車業
長澄自動車商會
葉子商
全
全
全
全
大工職
材木商

網屋 源藏
刀根 友一
大津 信一
梶田太郎一
藤谷ハツ子
長澄 市衛
宇津村利助
齋藤 榮藏
板垣 信夫
山根 又一
有井 仁助
福光 音吉
三舛 信吉
河村 秀一
田中理三郎
國弘 良一

雜貨商
全
全
湯屋營業
飲食店
漆器商
餅饅頭販賣
三味線商
靴製造販賣
蒲鉾製造業
經木麥稈帽
子製造業
果物小賣商
牛肉商
藥小賣商

玉生亭

岩城 正平
古河 數三
山根 清一
増野 藤七
燒杉八重治
玉生 スエ
三輪 正治
田中 幸一
新道 重治
藤井 俊雄
三好 四郎
棕木 留槌
有井 イシ
中村勝五郎
善積 好春

▲濱崎町

(第一、三、四區)

酒小賣商 池永 市藏
 醬油醸造業 五二四 三好 松藏
 料理業 笑福 藤本 キク
 糖粉雜穀商 二二一 後藤源九郎
 砂糖小賣商 小島 トシ
 理髮業 西本 勝藏
 宿屋業 辻屋 松藏
 下駄商 仲子 復一
 コンニヤク 井町 吉松
 製造業 松本壽三郎
 カフエー オリンピック
 全 ブラタン
 全 フモイデ
 全 コスモス
 左官職 山根 貞一
 全 吉村 興作

理髮業 大正堂
 小間物商 島本松之助
 藥種商 厚東 義輔
 全 萬屋 リヨ
 下駄小賣商 中村 新市
 蒲鉾板製造 高津 良吉
 全 村上 長熊
 蒲鉾製造 吉村 市松
 全 伊藤 伊八
 全 池部 音松
 味噌製造業 二九五 大島 新吉

繡香製造 伊澤 正藏
 桶職 松屋 敏行
 全 村上 芳一
 生魚商 小 茅 榮
 全 網屋 初藏
 全 福田 正一
 金物商 宮内 ユク
 金物硝子商 大森市工門
 菓子商 岡村 槌藏
 全 伊藤佐太郎
 全 宮本重五郎
 吳服商 三戸 安秋
 木綿切小賣 多々納セキ
 大工職 山縣 豊熊
 建具商 神保 誠一
 全 伊勢島忠一

家具商 宇野 信市
 酒類小賣 廣瀬 岩松
 全 酒醬油小賣 三好 友槌
 豆腐製造業 伊勢島留藏
 全 米穀商 水津 金藏
 全 米穀精米業 四六一 大島 清槌
 荒物商 四二八 尾崎 久一
 全 造船業 久保 善助
 魚仲買 大津實之介
 全 海產物製造 吉田 常吉
 一六二 橋本 勘市
 中島 富藏
 豐田藤兵衛
 長谷川源次郎
 永安 嘉平

全 五嶺市五郎
全 柳井 久松
全 柳井初之進
全 村木 末三
全 五〇二 増野 秀吉
全 二六四 大島 誠一
全 二九九 服部 八藏
全 八二 進藤長兵衛
全 四四 齋藤五郎作
全 雜貨商 吉賀雜貨店 二四五 吉賀 幸助
全 宿屋并船具 一七八 刀禰 鶴松
運送船業 二二二 林 萬槌
製材業 橋本 十一

製材木炭商 岡本 一七
材木商 三四七 小池 忠
諸商 長岡 三郎
日用着物卸商 井町 喜作
古物商 有馬 萬吉
八百屋及石工 伊勢島幸助
職 八〇 吉賀 正七
全 八百屋商 古屋 宗一
全 麻苧商 一七七 音吉 熊介
仕立物商 河内山久吉
醬油販賣 金子 眞一
醬油釀造 大島 梅吉
果實商 九八 伊勢島卯吉
全 久保 六藏
全 波多野吉五郎

油商 奈古屋 一三八 林 彌三郎
墨職 上田 基吉

▲濱崎町 (第二區)

船具商 一五六 山村 次郎
全 一四九 中村 龜吉
旅館 一一六 高木ウメヨ
和洋酒乾物 二〇七 牧野吉三郎
卸商 辰巳屋
米穀商 村田伊勢松
理髮業 井町作次郎
全 大西千代松
果實商 山崎彌三郎
醬油製造 一七二 萩醬油株式會社
履物商 波多野サカ
海產物乾魚商 三五七 松原 新一

▲濱崎新町 (第一區)

煙草元賣捌 三三三 石川 利吉
髮結 豐田 ウメ
蒲鉾製造 四二二 大田 竹松
全 陶器商 土田 秀雄
菓子製造販賣 一二〇 阿武 義輔
鮮魚仲買商 大原 金槌
全 堀 寅七
全 田中槌五郎
全 內田 孫一
全 三好 音松
全 兼蒲鉾製造 工野 與市
全 蒲鉾製造 山本 文藏
全 綾木 市助
全 內田 八藏
全 西本六三郎

餅饅頭製造販賣

日用荒物商

▲東濱崎町(第二區)

宿屋業

全

全

溫泉業並宿屋業

全

全

全

全

全

飲食店兼射的業

浮島屋

奈古屋

川上屋

大正庵

四二三

赤木兼吉

田中ルヨ

宮本貞介

藤山スエ

藤原初太郎

吉井槌太

坂本又一

井町寅藏

水岡又吉

三好作藏

田原ヨシ

田原イワ

溝部ウメ

岡野ツチ

赤木兼吉

田中ルヨ

宮本貞介

藤山スエ

藤原初太郎

吉井槌太

坂本又一

井町寅藏

貸座敷業

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

共遊樓

大吉樓

松竹樓

新海樓

陽氣樓

長州樓

昭和樓

錦樓

喜樂食堂

壽軒

桃園

下駄製造

一八八 早川 傳次

一五一 吉松 ヨネ

三二九 岡崎 ミチ

二二三 中村 ツネ

二二三 津田 ヨシ

宮川 吉助

宮本 貞介

津田 秋男

田原 榮一

木原 進平

北山 清一

松原 フサ

竹下 淺一

左官職

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

澄川 乙助

福田重太郎

末若 市藏

下村 始

三好 千一

山本 峰一

山口 松市

三隅三次郎

竹下 留藏

山井 豊吉

宮原利三郎

宮内 キク

河村市太郎

飲食店

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

伊藤五郎七

竹内好三郎

河村 音槌

井町吉二郎

田中千代藏

井山 新一

白井道之助

伊勢島西郎

岡村 宗一

増野淺太郎

後藤一五郎

三浦柳三郎

和泉屋坂次郎

角屋 勘七

▲北古萩(第一區)

鍼力職

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

▲北古萩(第二區)

履物製造業

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

全

菓子果實販賣

▲惠美須町

下宿業
塗物職
菓子小賣
饅頭并駄製造
焼駄製造販賣
米穀并日用品
販賣
材木商建築
請負
生花果物薪販賣
材木小賣
蒲鉾製造販賣

三浦 光太
萬屋 禎一
中村孫三郎

久芳 サト
上利恒太郎
原野 良介
中村 豊三
末岡 熊吉
伊藤新三郎
森田伊代藏
和田 茂一
中村 久松
吉屋松次郎

三八

矢次 甚吉

四七二

長谷千代助

全
米穀精米製粉業
大工職

折箱製造
紙函製造
古物商
全
酒小賣
八百屋商
疊製造販賣
コンニャク
製造販賣
鍛冶職
鍛冶職鐵砲鍛冶
左官職

椋木 喜一

田中 耕太

原田 正一

濱村 熊槌

阿部 重一

山口 善一

清水 音吉

藤原 クマ

原田 徳一

谷本 久一

湯原 歳槌

河瀬 直治

田中浪之助

▲細工町

米穀商
大工職
駄菓子
全

池田 勝平
山田 忠一
都野國屋サト
野村 イト

▲鹽谷町

染物業
魚類販賣
綿打業
指物職
全
疊職
ペンキ職
鍛冶職
建具商

神村 權三
武藏屋三太郎
中村 吉太
澤田 龍介
前田 幸一
田中久吉郎
溝口平三郎
篠原常太郎
木原 鶴松

▲津守町

醬油販賣
花并葬儀道具貸業
質屋
全
疊職
生花商
古綿打替業
八百屋商
洗濯業
表具職
古物商
料理屋
車大工并鍛
治職
桶職
すみれ
キレイ屋

後藤孫次郎
永久 恒一
宮原 八熊

原田荒次郎

田中 正一

大田 市藏

矢田 岩藏

島本孫四郎

佐渡 菊三

金子 秀吉

板迫 辰藏

大橋 ヒサ

津田 辰松

小野長五郎

三九

文具商
乾物販賣
指物大工職
全
大工職
全
建具大工職
石細工職
材木商
木賃宿
酒小賣
髮結
化粧品販賣

▲下五間町
蛇の目

釜ヶ淵駒之助
田中 禎一
弘 吉熊
花田 正一
藤田 道助
藤原常五郎
山田 龜松
有田喜代槌
山中 章一
玉村千代槌
西村 熊一
福田 五一
藤原マシヨ
古田 半藏
工藤 壽一

全
製綿並綿打
替
自轉車販賣
并修繕
蒲鉾製造販賣
鐵材販賣
建具職
指物業
果實商
全
菓子販賣
全
八百屋業

江戸由
西村製綿所
四四
山梨 由造
西村安三郎
金子 慶一
三隅松次郎
五〇八
豊田 隆治
東屋 吉助
福永 富一
大津 ウメ
田中 岩吉
田中 清吉
丸屋又兵衛
山田 初藏
田邊三次郎
内海 フア

蕎麥屋
飲食店
全
全
鐵工業
全
染物并洗張業
全
全
鉞力職
石工
洋服仕立業
全
全
理髮業
石版業

一富士
村岡治郎吉
藤岡 勘市
中野 ハル
泉 キミ
佐伯 豊
木村 重治
大津 保熊
伊藤 重一
内村 正慶
徳光 金槌
堀 安次郎
堀 泰
森田榮五郎
藤木 秀熊
大津 米藏
中村 龜吉

提灯職
生花販賣
木賃宿
ラジオ商
化粧品販賣
全
煙草販賣
時計販賣
修繕
疊職
醬油醸造
販賣
酒醬油小賣
建築請負業
ウドン製造
販賣
餅製造販賣

原
長門商會
美尙堂
三二七
田中 久一
林 ヨシ
宮崎 チヨ
秦穴 宗亮
河村 廣一
井町 鶴松
福谷 スミ
深川 荒祐
河村 朝雄
田中 鶴松
福田好五郎
河野健次郎
末永 二良
鑄鍋延一郎

阿川洋服店

饅頭製造販賣

▲堀内

若松 ハル

髮結

土木請負業

石工業

全

全

雜貨商

大工業

全

指物業

木挽業

菓子販賣

指物大工

牛乳搾取販賣

三浦 カメ

藤下 兼市

鹽田 清輔

守永 教亮

淺屋勘次郎

阿武 ツユ

山元余太郎

住田 五郎

玉村 重吉

玉村 八藏

師井 孝介

宮本 定雄

堀本 タケ

駄菓子販賣

全

貸ボート業

髮結

ベッコイ細工

染物業

雜貨商

豆腐製造

菓子販賣

八百屋業

竹細工業

提灯職

左官職

全

△南片河町

四三

末岡 クマ

水津 ヒデ

長山 吉治

弘中 トヨ

藤井 市藏

藤井 勇助

宮本重之進

金田金右衛門

河村 イチ

相開 一

田中 市藏

番屋 富藏

古澤 吉太

▲油屋町

醬油醸造業

米穀并荒物

商

石工

種菓子商

骨董商

左官職

米穀油類

建具製造并

菓子販賣

八百屋

米穀商

酒類雜殺商

▲吳服町

佐々木虎造

吉屋 榮吉

古屋 次郎

吉廣 直一

原田 悦藏

原田市五郎

福壽六三郎

佐田 音市

坂倉 三作

淺野 新藏

井町 音松

▲北片河町

藥種商

鮮魚商

桶職

鮮魚商

建具商

煙草小賣

指物業

染物業

酒類米穀荒

物商

煙草荒物商

質屋

▲古魚店町

中野 博行

和田甚右工門

來島 金槌

河添 庄市

齋藤 教介

岩野次郎一

山本新太郎

榎谷太郎一

▲春若町

尾崎 一重

寺本 源七

岡本 敏男

四三

▲今魚棚町

蒲鉾製造業
竹細工職
菓子製造販賣
米穀商
桶職
中尾 孫一
野村 音市
永富吉五郎
松本 勝利
伊藤兼太郎

▲樽屋町

桶職
果物商
大工職
全
醬油醸造業
髮結
大庭市二郎
中村 吉松
永田 政一
吉廣 吉松
西村 三藏
戸石スミコ

▲河添

醬油類醸造
二九八 並川 宗一

籠製造業

全
全
和傘骨製造
桶職
尾川 鯨助
伊藤 清七
中村 福三
岡 市郎
岡 市太郎

追加

▲土原(第三區)

種物商
鍛冶職
紙函製造
蕎麥屋
古物商
全兼指物業
鑄物品販賣
提灯業并薪炭商
江山吉五郎
澤本俊三郎
阿部 良彦
森川 金吾
石田初五郎
兼 徳一
澄川 嘉七
原田 次郎

建具製造販賣

鋸鍛冶職

髮結

諸商

全

表具

金銀細工

▲東田町ノ内

田邊 東一
伏谷吉次郎
石田 ヒナ
新谷松次郎
福富 庄吉
兼重 嘉市
河内作太郎

貸切自動車業

カフエー

全

全

全

全

東郷軒
キンク食堂
新愛軒
中國
櫻食堂
一〇自動車株式会社
東郷 龜次
岸田 幹也
下瀬 新一
下瀬 久一
今道 靜江

二九二 中央 市場

▲右市場内の商店

市場
生魚販賣
全
八百屋業
果實販賣
全并八百屋業
飲食店
蒲鉾販賣
河添常太郎
田中 義雄
新屋 武一
末永 支店
竹岡 留吉
湯淺 キヨ
長谷 長藏

●萩町大字椿東ノ内

▲中之倉

茶店
卵仲買業
酒小賣
橋本 鶴松
原田 吉平
石井勘九郎

砂糖賣小賣商
 駄菓子小賣
 全
 反物販賣
 大工
 全
 萩焼本窯元
 炭製造業
 饅頭賣販

▲ 松 本

大井屋正路
 石田 虎吉
 森脇 テフ
 三輪光次郎
 山田 熊吉
 砂田 幸槌
 坂 秀輔
 河上 廣吉
 三好 吾一

諸商
 富士屋
 全
 陶器販賣
 牛馬商
 菓子製造販賣
 乾物其他販賣
 農具製造販賣
 鐵板器具製造
 販賣
 橙籠製造
 生魚販賣
 諸車製造販賣
 和傘製造販賣
 豆腐製造業
 下駄製造販賣

河村直次郎
 富田 辨治
 隅 房 良
 石井勘九郎
 齋藤 義博
 伊藤 竹一
 大田 龜松
 實安 德藏
 原田 虎雄
 梅木 良輔
 白石 藤吉
 長曾德三郎
 原 源助
 安田 金藏
 山本 新市

棕枳繩製造
 全
 宿屋業
 全
 米穀商
 全
 蹄鐵業
 全
 全
 雜穀卵荒物
 商
 酒小賣商
 龜屋
 ▲ 椎
 鐵力細工
 表具職
 原料サナダ

原

弘兼 辰藏
 大津 ミネ
 宅野 ツカ
 竹下百合松
 山本 滿作
 溝部 竹槌
 末廣清之進
 福田 甚平
 光田 嚴弼
 末益 爲吉
 尾崎 鶴松

大工職
 全
 全
 全
 理髮業
 全
 豆腐製造販賣
 煙草小賣商
 全
 穀物商
 全
 指物業
 染物業
 全

▲ 舟 津

中野 源吉
 中野 正市
 中原 正義
 坂田彌三郎
 河村重五郎
 西村安次郎
 齋藤 安彦
 厚東 常吉
 久芳 キチ
 藤田新之助
 西郷喜兵衛
 松屋六之進
 松村 政槌
 金子兵二郎

コンニャク製造
販賣并薪木商
箸製造販賣業
髮結業
提灯製造業
鍛冶職
傘製造販賣
シヤク製造
并八百屋業
籠製造販賣
八百屋業
文房具販賣
米雜穀商
賣藥業
果實販賣
全
魚小賣商

落合 クマ
岡本 萬吉
野村 チヨ
奈良井正市
關屋 武雄
柴田 米一
吉賀 正市
山本 教助
佐々木吉藏
山中 友一
山城 半助
藤田 市郎
多田 鶴松
堀永幸太郎
藤井 商助

全
全
石灰製造販賣業
米穀肥料販賣
并餡製造
紙製造販賣
全
鉢力職
醬油小賣商
諸車製造販賣

▲ 上野

木挽職
大工職
農具販賣業
牛乳搾取販賣
酪農園

四八
杉山 政槌
原田 ハル
三戸 貞吉
四〇三 安達三四二
仁浦 キヨ
田中 ミチ
小林 三一
中村作次郎
久保田竹松
日隈百合槌
秋守喜代松
杉山 虎一
三四九 林 恒治

建具製造
全
全
牛馬商

▲ 中津江

夏蜜柑仲買商
竹箸製造業

久保川友吉
見神卯之助
上田 三次
河村好五郎
河村 利彦
阿武 敏次

▲ 香川津 (東區)

米鹽販賣
米穀販賣
全
高級木製玩
具製造
自轉車販賣
炭販賣

山縣 清吉
長岡 佐吉
小野村芳友
沖見 富吉
中矢歌次郎
佐伯 ハル

菓子販賣
全
全
下駄販賣
蹄鐵工
舟大工
發動船用食料
品及器具販賣
鍛冶職
全
飲食店
瓦取次販賣
仕立業
理髮業
運送業

四九
藤原 爲槌
勝間チヨ子
鈴木 マサ
小林 ヨネ
中屋 ヨシ
古谷 一一
小林 清熊
島本益次郎
矢次 實熊
阿武 時富
山本 イロ
渡邊 岩松
島田 良介
金子 七郎
石田七太郎

全 全
 鐵工所 原田鐵工所 四二九
 表具職 群司鶴千代
 傘製造 尾中 正治
 竹箸製造業 倉増 喜市
 製綿業 香川 馨
 生魚販賣 中屋 タケ
 全 久保田マチヨ
 材木商 田原 益藏
 全 波多 源藏
 旅屋業 中村 長重
 全 二八三 中澤七五郎
 全并料理業 岩崎 善作

▲香川津(西區)

渡邊才次郎
 飯田梶太郎
 原田帝之介
 群司鶴千代
 尾中 正治
 倉増 喜市
 香川 馨
 中屋 タケ
 久保田マチヨ
 田原 益藏
 波多 源藏
 中村 長重
 中澤七五郎
 岩崎 善作

五〇

藤田 五郎
 堀 彌四郎
 前田 六郎
 石川 孫介
 本田 平藏
 中村興工門
 林 三藏
 河上屋千代槌
 小島 アキ
 田中 ハツ
 荒川 敬亮
 藤井 貞雄
 末武 つね
 渡邊 ヒデ
 阿武 マキ
 山口 エイ

金物商 大山 重一
 全 吉田市右工門
 履物販賣 山根 留
 鮮魚小賣 阿武 三吉
 客貨貸切自 田中 朝次
 動車業 高橋土木雄
 竹加工品販賣 野城 金槌
 藥種 野田 米藏
 昭和堂藥局 西島 政一
 鍛冶職 岡本 徳助
 上敷販賣 長谷川松五郎
 造船業 堀 九太郎
 砂糖販賣 江水善四郎
 指物師
 酒釀造販賣
 并肥料販賣
 鹽元賣捌

日用品販賣 伊藤 四郎
 醬油釀造 山野一長助
 土木請負業 河野定太郎
 洗張業 藤井 信一
 青果物販賣 松浦 清一
 舟大工 伊藤福太郎
 穀類販賣 大庭 敬輔
 湯屋業 吉武 良三
 雜貨商 村木與工門
 陶器販賣 兼田 虎槌
 廻漕業并雜貨商 島村 正一
 回漕店 三島六兵衛
 手袋製造 松浦 太吉
 タドン製造 石橋 顯
 米穀肥料商

▲香川津(南區)

二二二 池田 末治

五一

煙草小賣商
菓子製造販賣
饅頭販賣
菓子小賣商
鍼力職
大工職
種物卸
鐵工業
材木商
竹材商
青物商
和洋酒食料
品販賣
酒小賣
建築材料商
飲食店

山本 壽和
岡村 吉藏
守田常三郎
山本 寅熊
林 隆助
森嶋源次郎
湯淺元太郎
沖野 桃一
大谷幸之助
樋口三之助
矢田 金槌
四〇五 三井 慎一
岡 淺熊
波多野經明
永見 多助

全
洋服仕立業
宿屋業
全
全
壘職
下駄製造業
運送業

白石 熊市
安永寅之進
山中 元三
原 正
齋藤 鄉熊
長岡 金槌
湯淺 新一
池田 部
岡崎清太郎
矢富 安助
吉村 久松
山影作太郎
金崎 勘一
中屋音五郎

全 全 全 全

▲ 鶴江

中屋 万一
中村平太郎
烏田 金槌
烏田清二郎

田中 マサ
藤田 龜松
岡田 龜末
吉賀 要作
福本太三郎
岡村 與市
泉 正市
白井 作次
松本壽三郎
泉 五郎
堀 京助
泉 徳介
松浦 市郎
白井 リセ
柴田 久市
小林 寅一

菓子其他小賣
煙草小賣
雜品販賣
酒酢石油雜
品煙草小賣
全
全
白米小賣業

▲ 前小畑

田中 菊槌
岩崎 貫一
植田 藤吉
一八六 佐伯 宇槌
村木 ウメ
村木 鶴松
佐伯 常藏
阿武 源太
久保田スエ

全並菓子小賣
飲食店并果販賣
陶器商并新聞取次
陶器製造販賣
下駄商
全
小間物商
全
吳服商
金物商
乾物商
米穀商
鍼力并大工職
質屋
カラツ屋
蒲鉾製造販賣

理髮
 髮結
 鐵工業
 饅頭製造
 材木仲買兼
 饅頭製造
 鉢力職
 米穀商
 全
 料理業
 八百屋
 果實商
 全
 全
 蒲鉾製造
 紺屋

常盤
 二四一

大津 八郎
 豊田 セイ
 河村 捨吉
 柳井 正吉
 小野彌四郎
 金松 健吾
 野村 俊郷
 久保田音松
 中村 政一
 山下與之助
 金子 政一
 金子 元藏
 竹下 榮藏
 後藤 四郎
 中原 千槌

酒醬油製造
 販賣
 全
 全兼肥料商
 疊製造
 自動車タイ
 ヤ修繕
 豆腐製造
 全
 生魚販賣
 全
 全
 全
 全
 全
 木炭販賣
 全

高山商會
 三二 山根 鐵藏
 五五 高村 秀熊
 二三 大津友太郎
 木村 義夫
 林 勝
 藤井 豊熊
 河村 一郎
 山崎 豊
 小松 勘藏
 小松音五郎
 幸坂 龜松
 原 正輔
 岡村 關藏
 能美庄左工門

全
 全
 和傘製造
 全
 種物販賣
 全
 瓦製造販賣
 左官
 諸商
 陶器販賣
 差物大工
 化粧品販賣
 蒟蒻製造販賣
 度量衡
 苗樹商
 全

時山 常一
 山本 與十
 大山 末一
 大谷 源一
 河村百合政
 藤井百合松
 渡邊 利吉
 久保田末吉
 山本 義輔
 山中 ウメ
 小野 郷輔
 宮内由之助
 平田 米造
 山根 コマ
 桑原 良市
 篠田 金槌

周旋業
 下駄商
 鍛冶屋
 煙草其他諸商
 全
 諸商
 藥種
 醬油
 宿屋
 菓子商

▲ 金 谷

洗濯及紋書業
 木炭商
 左官
 大工職

ツバメ薬局

齋藤 關藏
 上田久次郎
 山根 幸作
 岸崎安三郎
 田中太郎吉
 平田 富藏
 田中 忠介
 中谷 福松
 河村 キク
 藤田治三郎

玉木 心一
 河上 東一
 福原松太郎
 古屋 福松

魚類商
干魚類商
八百屋商

▲沖原

煙草小賣雜貨商

精米業

鑄物業

全

大工職

牛馬商

材木店

全

左官職

全

全

全

舟大工職

全

全

大工職

全

全

全

▲倉江

酒菓子小賣

菓子小賣商

大工職

全

中家 鶴松
阿武小太郎
岩本 辰二

林 音五郎

中村伊平治

石川房次郎

國定 勘助

宗樂 直藏

幸阪 市藏

中原作五郎

藤山 梯資

八道 榮作

阿川 兵一

永富 ミノ

松屋 新一

磯部 ツル

柳宗 作

横田 熊好

原田吉之進

高壽 賢次

山根 茂

前田 喜一

高壽 次郎

森 マサ

板屋 七郎

岡 菊一

戎屋 豊三

木炭商

雜貨商

桶職

仕立業

全

蒲鉾製造業

鐵力職

質屋

酒造業

煙草小賣

理髮業

全

穀物其他販賣

◎萩町大字山田ノ内

▲玉江浦(二區二區)

五八

坂本 槌藏

惠美須屋七五郎

藤井 新藏

谷川 シモ

村木 セキ

櫻井 忠雄

小橋 三造

磯部 幾造

上利 久一

永富 英雄

細井 竹松

角屋 勇

福永 重吉

二五四

白井 榮吉

白井 末松

小野市五郎

坂田 清八

石津 長吉

村中作左工門

戎屋槌五郎

田村 忠三

萬屋 仁八

上領 二郎

吉山 一

木原 熊一

松浦 新藏

林 喜一

檜崎 甚吉

境 豊作

五九

全
米販賣
雜貨菓子飲
食品販賣
全
煙草雜貨飲
食品販賣
米類雜貨飲
食品販賣
竹細工職
材木商
桶職

▲奧玉江(二區二區)
牛乳搾取販賣
大工職

二村 與作
福永 キク
板屋 房江
上領 龜吉
山下 ツチ
柳井元太郎
清 榮
宮森 清藏
福永 寶作
野阪 範助
來島 新槌
兼重 末松
熊谷 佐一

全
飲食店
木炭製造販賣
酒造業
左官職
全
理髮業
白製造
全
醬油製造販賣
竹仲買
桶職
材木商

六〇
山本 良助
寺田忠兵衛
原 俊久
大田彌四郎
時山市太郎
石川 秀吉
三村 鶴松
石川 末松
金子 利平
杉山 虎槌
杉山 卯一
三村 信一
田中 源吉
杉 民治
石川初二郎
上野 正一

下駄職
瓦製造
全
全
鍛冶職
全
米穀并精米業
荒物商
米荒物商
米雜穀其他販賣
菓子商
全
學用品販賣

▲樺東區補充
越ヶ濱

沓内 彌一
西村 彌八
坪野鐵兵衛
本藤 孫一
來島 友一
來島 進一
岩本秋三郎
來島 正作
田原源右工門
杉村 イシ
野村 善槌
窪田 作槌
中尾 壽吉

米穀商
全
全
全
八百屋
全
全
水族館
樂天池
大谷水族館
菓子并果實
商
全
海產物製造
全
吳服商
酒小賣商

六二
田中 宗吉
大枝 甚助
井町平次郎
柴田 富藏
末武卯三郎
富田 徳松
兼本 武吉
廣瀬 清
大谷 榮槌
大津 一郎
藤田 末松
友永 清一
廣瀬松次郎
廣田 甚吉
上村 ヒサ

吳服商 全
全
全
履物商 全
竹材商 全
宿屋業 全
料理屋 全
金物商 全
指物業

石永 治輔
吉田 武市
見戶 岩吉
山根德治郎
大玉 利亮
沖田伊三郎
坂本 利弑
鈴木 金槌
大谷 新槌
大谷 清輔
柏屋 イシ
大草 義助
小川 シゲ
國廣 サダ
吉田 三槌
柴田 勘槌

全
自轉車販賣
全
木炭商

松野 吉藏
長谷川定一
松原竹二郎
勝山國太郎

大津郡之部

◎仙崎町

雜貨商 全
全
全
全並小間物 全
商 吉長 一三〇
雜貨並油類販賣 全
雜貨並水商 一二
日用雜貨商 全
雜貨並荒物商 全
雜貨並船具商 全

五三 岩原松二郎
一二三 奧田七次郎
一二三 永安音五郎
安部新兵衛
吉田ジョウ 一三〇
松谷 幸吉
天津喜代一
横山 長藏
田中勝太郎
田原 末松
野中才五郎

米並雜貨商
蒲鉾製造業

大又
大市

一二八 藤井 與十
六八 池本 吉藏
五〇 大井 又次
大井 留藏
大井 留藏
河崎 精吉
河内 長藏
永尾 海象
永田 音松
上田 直藏
藤田 光藏
藤田 久平
魚谷 榮一

全	蒲鉾製造業	山下 定一	四十物商	一四一	西村 吉衛
全	並水産物	南野 權吉	全	五二	西村 萬吉
全	酒造業	四一 濱野惣次郎	全	西島 眞一	
全		一 上田 四郎	全	岡田 宗輔	
全		二六 持山 彌市	全	三〇 田中 松藏	
全		一四 杉山治郎吉	全	一三二 田中 作助	
全	全并醬油	二 上田安次郎	全	鹽谷安兵衛	
全	藥種商	浦部 哲郎	全	久村 三藏	
全		中丸 太平	全	一七 大深 万吉	
全	造船業	平田 武彦	全	造并醬油製 大万	
全		刀彌 秀夫	全	石油商	
全		大田岩五郎	全	全并船具水商	
全		小笠原太三郎	全	米商	
全		藤田 好藏	全	五五 泉 三藏	
全		廣田伊勢松	全	長尾千郎松	

全	全并精米業	三三三	上田多三郎	和洋酒類商	全	阪村 四八
全	米雜貨商		後根喜太郎	鮮魚仲買業	全	七 作道 喜作
全	荒物商		新谷 多助	立助	全	永尾キヨウ
全			又野龜次郎		全	二〇 五島 作祐
全			白瀉 ツル		全	四二 佐渡 作藏
全			田原 末松		全	岩城徳次郎
全	荒物雜貨商	三富士屋	藤田房次郎		全	秋津民之助
全	菓子商		岡野松五郎		全	吉富 音市
全			岡野 太助		全	永井 龜藏
全			綿谷 吉藏		全	柳井 龜松
全			小泉 壽郎		全	小杉 興八
全			水野源太郎		全	五島 政一
全	全并大工		入江 仁藏		全	一三五 深水 七藏
全	寫真業		宮内 端治		全	兼谷 治助
全	金物商		天滿事		全	一三七 稻原 ゲン
						七 松原 傳七

料理業	千草	五六 野村 治郎	屋具商	全	横山 三郎
全	六五 松谷 甚吉	全	自轉車商	六九 魚谷 利吉	南野 利吉
材木商	一三四 藤田 チヨ	全	肥料製造業	一三三 橋本 嘉一	吉津吉右工門
全	二八 永田 平藏	全	料理兼旅館	一五 橋本 勇一	六 吉野 辰藏
醬油製造業	一二七 松岡 正藏	全	橋長	六一 橋本 勇一	川井 菊松
青物商	一〇 松林文之進	全	吉金	六 吉野 辰藏	金子 堅助
全并乾物	大阪 與十	全	鐘詰	六 吉野 辰藏	渡邊 利一
硝子商	一六 松谷安治郎	全	書林文具	六 吉野 辰藏	小田 吾市
セメント業	山本 榮一	全	味淋干製造	六 吉野 辰藏	飯田 啓藏
并酒類	二二三 山本 高次	全	業	六 吉野 辰藏	新山新一郎
吳服太物商	四九 伊藤 健輔	全	牛馬商	六 吉野 辰藏	和泉 神作
全	伊藤 ミツ	全	船具商	六 吉野 辰藏	
全	河本 半一	全	船大工	六 吉野 辰藏	
全	一 久保田利兵衛	全	下駄商	六 吉野 辰藏	
全	一八 久保田榮四郎	全		六 吉野 辰藏	

枸櫞酸
 枸櫞酸アンモニヤ
 オレンジ油
 橙皮油
 イワオ石鹼
 萩の里石鹼
 エヌ石鹼
 化粧、洗濯各種
 製造販賣

清水谷クエンサン製造所

清水谷 巖

山口縣萩町江向 電話四百十九番

萩町土原

村上醫院

電話二四六番

萩熊谷町筋

吳服店

振替大阪三六八四五番
電話一三三番

店主 堀寅十郎

原料は品質、光澤、耐久力
に於て日本一の稱ある

山口島根兩縣下の優秀桐材
各種履物卸商

目下の販路 京坂地方及

九州一圓

長州萩町濱崎町

岡村秀藏商店

清酒白露

醬油龜甲萩

萩椿町

高山商會

會主 高村秀熊

電話五十五番

萩一の眺望かよく御旅館

長門峽下り川舟波止場は本館の側

萩驛通り橋本大橋際

富田事 巴橋館本店

電話二六番

萩橋本町

料理部 富月亭支店

電話二六番

四季眺望 絶望

光榮摘書

銀盃下賜	有栖川宮殿下工場臺灣ノ際	明治二十三年
皇太子殿下御買上	山口町へ行啓ノ際	明治四十一年四月
宮内省御買上	於東京大正博覽	大正三年七月
同	於大典記念京都博覽會	大正四年十一月
先帝陛下御買上	九州大演習御還幸ノ御途次防府行在所ニ於テ	大正五年十一月
皇太后陛下御買上	香椎御參宮ノ際防府ニ於テ	大正十一年三月
宮内省御買上	於平和記念東京博覽會	大正十一年八月
萩町献上品トシテ選定	攝政宮殿下御成婚奉祝品トシテ	大正十三年一月
北白川宮家御買上	大妃殿下萩町行啓ノ際	大正十三年五月
萩町献上品トシテ選定	秩父宮殿下山口町へ行啓ノ際	大正十四年三月
萩町献上品トシテ選定	伏見宮博義王殿下萩御寄港ノ際	大正十四年八月
銀牌受領	於萬國裝飾美術工藝巴里博覽會	大正十四年五月
萩町献上品製作被命	東宮殿下萩町行啓ノ際	大正十五年五月
香合下賜	聖德太子展覽會委員被命ノ際久瀨宮殿下ヨリ	大正十五年五月
献上御聽許	御即位御大禮ノ際	昭和三年十一月

山口縣献上品 製作被命及數回 萩町献上品

萩焼本窯元 坂高麗左衛門

萩町松本

書畫骨董品
新古美術品

合名會社

(店內全部正札附)

岡鶴商店

山口縣萩町西田町別院前
電話百二十四番

萩東田町

和洋諸紙文房具
卸小賣商

石川支店

出羽百合助

振替大阪四四〇二八
電話一七七番

各種電氣器具並にラジオは

萩東田町

河村電氣商會へ

萩名物の一つ

春夏秋冬其折々の珍味を採つて簡易で經濟で營養と慰安を兼ねた時代の尖端を行く上品な理想食堂
御婦人の方にも御小供方にも以て來いの食堂

萩東田町

電氣食堂

電話二一六番

御宿りになるなれば

親切丁寧な

中村旅館へ

萩町渡リ口
電話三百三番

團體客は特に御相談
に應じます

婦人科
產科
專門

長門萩東田町稅務署前角

都留醫院

電話二四九番

長崎醫學士 都留眞澄

病室完備入院隨意

縣下一般貸切
靈柩自動車

一〇自動車株式會社

萩町吉田町

電話四三〇番

嚴密な科學的試驗を経た安全な衛生飲料

辨天サイダー

萩ラムネ

日東製氷株式會社

氷

萩工場一手販賣

長門萩町

田中虎熊

電話一四番

萩町五間町

鐵道省指定
旅館

吉山本館

電話五二番

料理部

吉山別莊

電話(連接)五二番

貸切自動車

吉山自動車部

電話五二番

本館は萩町の中央にありまして商業の中心地へ便利であります尙指月公園松陰神社及越ヶ濱明神池其他名勝史蹟を巡覽するにも最も便利であります

萩焼

本窯元

不走庵

三輪雪堂

長州萩松本

海產物販賣業

并に諸罐詰製造

食品部

萩濱崎町

Ⓣ 齋藤五郎作

電話 四四番

乗合自動車は防長自動車へ

親切丁寧、賃金低廉、時間正確、汽車連絡

山口縣萩町大字唐樋町

本社 防長自動車株式會社

萩電話(二一八番)(二二四)

小郡驛構内 防長自動車出張所

小郡電話(二二三番)(六三)

山口驛構内 防長自動車出張所

山口電話(一一九番)

奈古驛前 出張所

須佐驛前 (長崎屋旅館支店) 出張所

須佐電話(七番)

▼營業線路▲

萩小郡……秋芳洞
 萩……小郡
 萩……山口
 萩……須佐、江崎
 萩……三谷、地福
 萩……紫福、福賀
 萩……大井、奈古

◆貸切は何時にても優良車を以て迅速御用命に應じます

安心して
 買へる 正札の店

貴金屬、高等雜貨、婦人小間物

嫁入道具、西洋家具、ウバ車

萩東田町

八木雜貨店

電話 八十八番

日本生命保險株式會社代理店
東京火災保險株式會社代理店

營業名品

別製 志良菊 釀
清酒 椿の井造
元 印最上醬油

長門萩椿町

山根鐵藏商店

電話 三十二番
振替 關六五〇〇番

常に流行の尖端を行く皆様の雜貨店

和洋雜貨
婦人小間物
高級化粧品

やち井屋

萩 東田町
電話 八十七番

榮 光

畏レ多クモ
 明治天皇陛下
 皇后陛下
 大正天皇陛下
 今上天皇陛下
 皇后陛下
 北白川宮妃殿下
 伏見宮殿下
 御用命トシテ
 宮内省蒙御買上
 献上御嘉納ヲ蒙ル

舊藩公主公爵毛利家
 御用達

御菓子司

風 月 堂

長州萩町

電話三番四三〇五

風 月 堂

長州萩町

御料御茶菓子謹製ノ命ヲ蒙ル

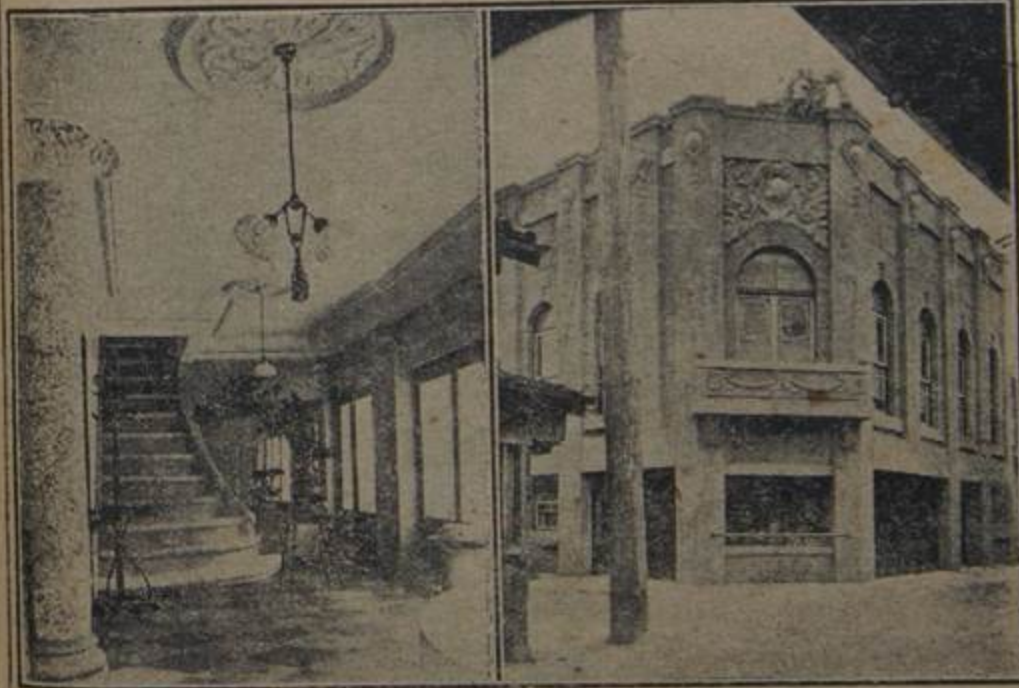
特ニ御泊所ニ於テ

台覽品御買上ヲ蒙ル

献上御嘉納ヲ蒙ル

際シ

今上陛下東宮に在せられし
 大正十五年五月萩町行啓ニ



本店外觀 全内部

本場秩父銘仙専門店

萩東田町

① 小泉ちぶや

電話五三三番

店主 小泉守正

萩町吉田町

耳鼻咽喉科
気管食道科

齋藤醫院

電話一七三番

岡山醫學士 齋藤壽福

耳鼻咽喉科専門

萩町江向

村田耳鼻咽喉科醫院

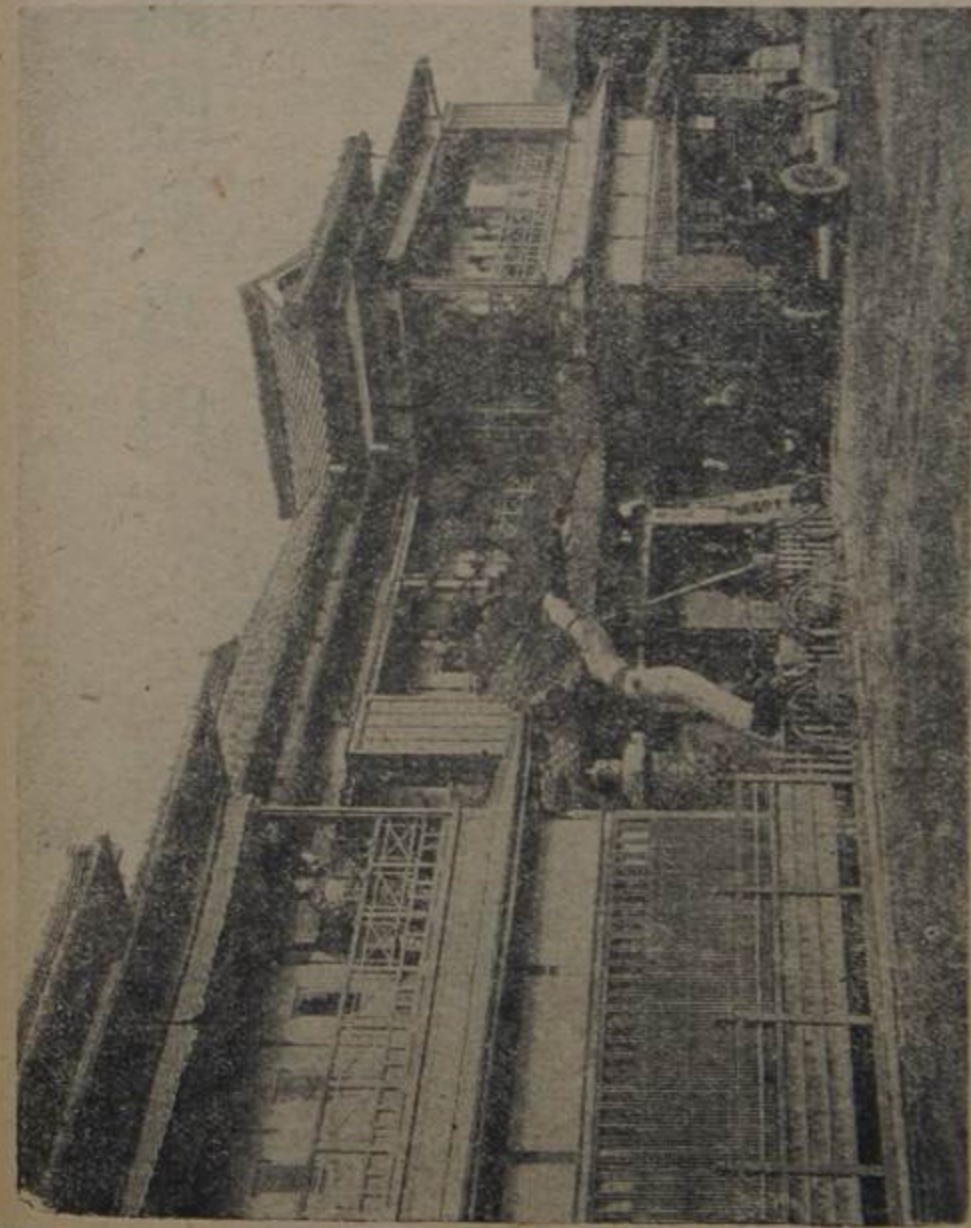
院長醫學士 村田成美

電話四一〇番

萩の中央萩各驛交通の焦点萩町役場、郵便局、税務署は附近にありて町内史蹟巡りに最も便利
 団体御投宿の設備あり

萩町唐樋 (電話三二〇番)

一 二 三 旅 館



萩川島堤
 御料理 醉 月 亭

藤田林一
 電話一〇四番

萩本場夏蜜柑輸出部

内果外賣委託

問屋

萩町橋本
 末光藏商店

電話三十一番

福壽火災保險株式會社代理店
 大平生命保險株式會社代理店
 第一徵兵保險株式會社代理店

山口縣萩町沖原

文化蠶種製造本舗
桑苗蠶具生産取次
藤井蠶種製造所

電話 十一番

振替口座下關二五八〇番
電報略号(フテ)又ハ(フ)

萩の京坂屋旅館へ

萩町の中央町役場、裁判所、税務署、郵便局へも近かく史蹟巡りに最も便利

萩 西田町

京坂屋旅館

電話 五一一番

親切、丁寧御宿料は低廉団体は特に御相談に應じます

萩 西田町

薄利
正札
小原吳服店

振替下關二三八二番

電話 一七番

店主 小原種助

萩唐樋町(新縣道筋)

齒科一般
口腔外科

橫山齒科醫院

電話 呼出一〇八番

石版活版印刷諸印彫刻
諸帳簿諸紙販賣

萩町大字新堀

株式會社 萩響海館

明治廿一年創業

電話十八番

帆船運送、材木商、黒瓦製造、石灰製造

萩町雁島

刃角屋

電話一三三番

店主堀彌四郎

明治十年創業

萩町唐樋

寫真

村田寫真館

電話七九番

萩東田町

三ツ石吳服店

電話一九一番

貨物運送取扱業

萩 驛 前

國際通運株式會社代理店

① 萩合同運送株式會社

電話四二番 電略(〇二)

東 萩 驛 前

國際通運株式會社代理店

① 萩合同運送株式會社東萩支店

電話一四三番 二一五番

玉 江 驛 前

國際通運株式會社代理店

① 萩合同運送株式會社玉江支店

電話三〇四番

自動車は太陽へ

萩史蹟巡りに、長門峽、秋芳洞、須佐灣其他の探勝に
最も理想的

乗 合 萩明木間、萩川上後場間、長門峽渦ヶ原高瀬間

貸 切 縣下一圓、優秀、健牢、安全、迅速、丁寧、親切、低廉

萩 唐 樋 町

太陽自動車株式會社

電話二一九番

迅速 低廉 親切 優秀 確實

謹告

弊店は消費節約國産品推奨愛用の意味に於て純國産優良生地を使用且つ大量生産を以て責任ある優良品を廉價にて販賣致します何卒御愛用の程御願申上ます

諸官衙制規服
紳士流行新形服
萩商業學校制規服
萩中學校制規服
並に服装用附屬品類精撰調製廉價販賣

○レディーメイド (高級既製品)
○トライオンメイド (假縫付高級製品)
山口縣萩西田町

竹原洋服店

電話一〇〇番
振替五二四七番



生活ノ改善ハ衣服カラ

衣服ノ改善ハ兒童服カラ

- ◎ 男女小學生通學服
 - ◎ 男女新形小供洋服
 - ◎ 男女小供オーバーコート
 - ◎ 男女子供マント
 - ◎ 男女子供防水マント
- 其他小供服附屬品一切廉價ニ販賣仕候

竹原洋服店

小供服部支店

電話一〇〇番

◎ 旅館案内

△弊館は萩町の中央に位し、名所舊蹟御遊覽上、交通最も便利であります。
 △山口線長門峽驛に下車せられ、天下の奇勝長門峽を探り舟にて阿武川下りを
 なし、其下流松本川扇の芝に御上陸なれば約三丁にして弊館に達します。
 △客室は何れも清閑にして、各室には卓上電話の備付をなし居ながら御用を辨
 せらるゝ設備をして居ります。
 △御食事は總て食堂の御利用が出来ます。
 御到着時刻を御通知下さいますれば、御出迎へ申上げます。

長州萩町大字唐樋町

萩土地建築株式會社
 旅館常茂惠

電話萩局 三二一
 電信略號 四七五
 四四〇
 番番番
 (ホ)



萩町東田町

宇津三萩支店

電話一四八番

文化的、經濟的、理想的の

最新式

セメント製萬年瓦各種

本瓦は坂雨の上る恐れなく又絶對的に雨
 の漏る氣遣なく如何なる寒氣にも堪へ凍
 み破れることなく値段は赤瓦の半額にし
 て堅固なること岩の如し

其他餅臼、便所壺、井戸側、流し、
 溝覆

萩東田町

佐伯靜馬商店

電話一〇三番

高級電話
高級
貸切
番
町田吉萩
長澄自動車

各種自動車部品販賣

エセツクハソドン代理店
黒貝發揮及モビルーオイル
(イライジゲンサの特約販賣)

萩公會堂前
富士商會
電話四二五番

高級木製玩具

沖見製作所

所主 沖見富吉
山口縣萩町新川
振替下關九八〇〇番

和洋諸紙
學校用品
事務用品
椅子卓子

萩町瓦町
住永商店
電話七一番

清酒

阿武乃鶴
四海浪

釀造元

阿武郡奈古村

三好酒場

内科 外科
肛門病
エキス光線科

阿武郡大井村字門前

河野醫院

入院ノ設備アリ

長門萩吉田町

萩製材株式會社

電話三二〇番

船具漁具塗料
鑛油セメント
石灰販賣

萩濱崎本町

山村次郎商店

電話一五六番
振替号關三三九二番

百十銀行萩支店

萩町東田町
電話一〇番

萩町井町

齒科一般
口腔外科
伊藤齒科醫院

諸機械諸器設計製造并修繕、工具品販賣

萩新川

原田鐵工所

電話七三番
所主原田帝之助

山口縣萩町越ヶ濱



株式會社

林兼商店萩鐘詰工場

主任 小林 奎 衛

電話越ヶ濱局呼出
本社 下關市竹崎町六六

電話 一三七〇番

現代萩陶工の泰斗

山縣麗秀鑑製

國產 萩焼

本窯元

秀麗山福壽堂

福永秀介

萩町香川津
電話四五八番

製品の優秀
價格の低廉

絶対に他の追従を許さず

御高覽の上何卒多少に不拘御買上の榮を蒙り度奉懇願候也

吳服反物
洋反物蚊帳
并に蒲團
繪絹化粧品

萩東田町

村田吳服店

店主 村田善次郎

電話一〇五番

山口縣萩町新川

中村商店本店

店主 中村聞輔

電話一三三番
振替口座關七七三番

萩正宗
の錦
醸造元

酒造部
肥料部
鹽賣部
倉庫部

越ヶ濱支店

(大漁醸造元) 酒造部

書畫商

天休庵

萩町五町二十二番地

蜷川事 飯島千太郎

フオード自動車販賣及修繕
自動車附屬品販賣

阿武郡萩町唐樋町

千歳商會

電話一四〇番

萩焼

製造は古雅な舊法で
販賣は時代的な新法で

萩前小畑越ヶ濱明神池行縣道筋

泉流山 吉賀大雅堂

電話五四一番

窯元 吉賀要作

萩町今古萩

粟屋齒科醫院

院主 齒科醫師 粟屋祐治

萩町東田町新堀

齒科一般
口腔外科

松尾齒科醫院

每月一日十五日休院

東京齒科醫學士 松尾雅雄
東京齒科醫學士 松尾軍兵

京表具

掛物、金屏風
額面、卷物、箔細工
其他一切

彩霞堂

中島桂一

萩町濱崎新町

京都西陣織元と特約し材料は優秀なるものを用ゐる技術は町嚚親切を旨とし價格は特に低廉を以て御注文に應じ可申候

營業品目

御紋附御詠品
船頭用各旗
店頭裝飾旗
優類講一旗
會團勝被類
印入法被類
印入オオル手拭
其他御好みに應じ候

不岩川染物商店

山口縣萩町

各博覽會共進會に於て優等賞受領

一〇正宗
天女

釀造元

萩町今古萩

一〇酒造場

場主松本圭一

診療科目

内科、外科、
皮膚病科、
花柳病科、
産婦人科、
レントゲン科

萩町新堀

玉木病院

電話 三二六八〇番

各種機械器具製造及修繕

萩新川

沖野鐵工所

所主 沖野桃市

電話四〇六番

漁具船具
麻苧帆布

刀彌秀友

旅館 刀彌鶴松

電話一七八番

萩町西田町五十五番地

活版業 印刷 信清舍

電話呼出三四番

店主 荒瀨德治

表具商 重枝好古堂
屏風

萩町今古萩

萩町東田町

百十銀行萩支店

電話 二一〇番

長周銀行古市支店

大津郡古市 電話 三番

長周銀行萩支店

萩町東田町 電話 三百三十八番

長周銀行須佐支店

電話 二一一番

森玉堂

書畫骨董 商池田常吉

煎抹茶品

萩町熊谷町 電話 七十五番

潰金銀高價買入

宮内省御買上の榮を賜ふ

長陽福娘

萩東田町

醸造元場主岩崎小一

電話二四番

振替福岡六九一九番

博覽會共進會品評會に於て優等賞金銀牌五十有余個受領

萩塗

各種漆器製造
販賣並に修繕

萩町橋本川横町

大内塗

湯原登治郎

名產菓子

萩餅 園の薫 萩飴

製造發賣

山口縣長州東田町

花月堂商店

電話九十一番

振替下關三五九番

美術書畫
骨董

山口縣長西田町角

商北村尚古堂

電話一九八番

御不用品高價買入

萩町別院裏門通り

齒科專門 櫻井醫院

齒科醫 櫻井哲郎

齒科醫 松林豐子

診察時間

自午前八時
至午後五時
日曜日休診

內科小兒內科專門

山口縣阿武郡萩町立白水尋常高等小學校
山口縣阿武郡萩町山田訓練所醫
同郡三見尋常高等小學校同村醫
同郡川上尋常高等小學校
同郡高瀬尋常高等小學校
同郡野呂尋常高等小學校
同郡立野尋常小學校

萩町江向八丁

校醫 大橋明治

萩電話百十二番

◇ 眼科

萩町北古萩(法福寺筋)

村田眼科醫院

電話二〇四番

診察時間

午前八時ヨリ
午後五時マデ

(入院ノ設備アリ)

有價証券現物問屋

萩唐樋町

小野田セメント特約店

マンガン石灰肥料特約店

防長商事株式會社

室内裝飾品種々

電話一二一番

萩町の中央で閑靜

萩町江向

御料理 うれし野

電話一〇七番

小乳兒科科專門

(入院ノ需ニ應ス)

萩町新堀

中村醫院

電話六十六番

京都醫學士

中村剛太郎

諸盆栽

并築庭業

長門萩御許町

三輪偕樂園

電話五三二番

振替口座下關三〇九五番

資本金貳拾萬圓

醬油釀造業

萩醬油株式會社

山口縣阿武郡萩町大字濱崎

電話七百七二番

萩新川

漁業合資會社萩山波組

代表社員 井上彌七

電特長七三番

山口縣萩西田町別院角

計品具鏡貨 貴金身 美術裝身 蓄音器 舶來雜 高級化粧品

有治商店

電話八十九番
振替口座關六七六番

創業舶來雜貨時計業開始は萬延の頃萩町に於ける最も古き歴史を有せる唯一の老舗町寧親切を「モットー」とし簿利多賣を主義となす

療養によく、清遊によい、山水の勝地

長州の

湯

本

温

泉

湯本驛より二二三丁

附近は住吉神社、大寧寺、孝子千代松の墓、俊寛僧都の墓、大内義隆の墓等あり

完全ナル各科調和的診療

齋木病院

山口縣仙崎町 電話二五番

眼科 院長 齋木亮熊

內科 醫學士 齋木正熊

產婦人科 岡山醫學士 木村義雄

耳鼻咽喉科 長崎醫學士 香月益雄

藥局 藥劑士 野村兼輔

エキス光線人工太陽燈診療毎日

和洋酒類
諸罐詰
食料品
卸專業

山口縣仙崎町

△ 作道喜作本店

電話長七番

振替下關九六三二番

於各博覽會受領壹等賞 於各品評會受領有効賞

長門仙崎

す 未 鋼 蒲 鋼 鋼 萬
る 淋 柏 田 姿 鏗
め 干 漬 銚 秋 燒 節

製造元 田中松藏商店

電話仙崎三〇番
振替關四五三一番

清酒

秋芳洞

秋吉村

清酒

瀧の壽

竹中仲一

湯本

萩焼 坂倉新兵衛

萩焼

元祖李勺光十三世孫

高麗山坂田要四郎

長門國大津郡深川三之瀬

青海島遊覽案内所

鐵道省御指定

青海島御遊覽に最適の館

橋長旅館

電話特長一五番

特に別館は眺望佳絶

別館濤聲閣

電話六一番

仙崎自慢の新鮮な魚貝の御料理

橋長料理部

電話一五番

舊藩主毛利出雲守御職方

陶祖十世ノ孫

鬼萩焼

高麗陶兵衛

美術紋彫燒窯元

山口縣長門湯本
振替貯金口座大阪四〇四四二

砂糖荒物卸商

大津郡仙崎町

③ 横山長藏商店

電話
長一
番二
番五

長門仙崎名産蒲鉾

商號

仙崎町幸町

藤辰藤田久平

特長電話三四番
振替号關一〇二二番

日常生活に於て最も重大な問題は新聞の撰擇で恐らく之より大なる問題はあらず

新聞日本太郎を御勧め致します

言論の本義は公明正大で其れか言論の責任であり此責任ある處に自由か始めて認めらるゝ日本太郎は神州道義を骨髄とし時代や多數に阿らず而かも時代を指導し多數に貢献する新聞である

發行所 長州萩町 日本太郎社

何時も最新流行品

和洋雜貨は

萩町橋本

山三雜貨店へ

電話三七番

品質の優良價格の低廉が
特色

昭和五年十二月二十日印刷

昭和五年十二月廿八日發行

山口縣阿武郡萩町大字江向

編輯兼
發行人 粟屋芳亮

并印刷人

山口縣阿武郡萩町大字江向

發行所 日本太郎社

山口縣阿武郡萩町大字江向

印刷所 日本太郎社印刷部

不許
複製

大衆的診療

萩町唐樋

内外科
外科
産婦人科
レントゲン科

横山病院

電話壹〇八番

病室完備入院簡易

大津郡三隅市

偶數日午後三時出張

三隅出張所

Y225
40

136P
20cm

院 醫 野 增

本院 萩町江向小橋筋（電話四四〇番）
分院 萩町今古萩幼稚園角（電話五一八番）

内科ドクトル 増野純亮

胃腸病呼吸器病内科一般

レントゲン科 技師 埴岡幸太郎

結核性諸病、癌腫、内腫、筋腫、喘息、腹膜炎、神経痛、
丹毒、濕疹、わきが其他

▲入院簡易自炊便あり

夏蜜柑仲買商

長門萩町川島

觀農園 井山藤一

電話三五五番

呉服は島屋へ！

皆様の御希望に副ふべく流行の尖端、品物の豊富は勿論、柄に、品質に、御爲めに價格の廉低に、専心力を注いで居ります

萩東田町郵便局前

今島屋呉服店

電話百六十番



TRC102095





萩市立図書館



111326674

